

# 創立50周年記念誌

友愛と奉仕の  
理想を求めて

2010

宮崎西ロータリークラブ





## 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## ロータリーの綱領

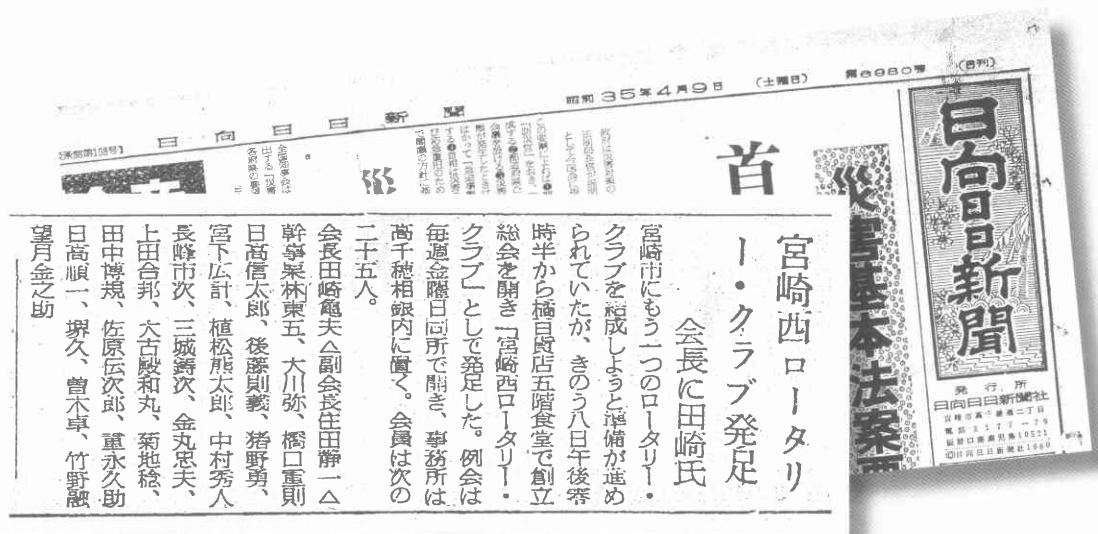
ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある。

- 1 奉仕の機会として知り合いを広めること。
- 2 事業及び専門職務の道德水準を高めること。  
あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。  
そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること。
- 3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
- 4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

## 宮崎西ロータリークラブの沿革

創立	1960年（昭和35年）4月8日
国際ロータリー加盟承認	1960年（昭和35年）5月8日
認証状伝達式	1960年（昭和35年）11月12日
スポンサークラブ	宮崎ロータリークラブ

### 国内で374番目誕生のロータリークラブ



### 宮崎西フェニックス・オーシャン

ローターアクトクラブ設立	1998年（平成9年）4月
職業奉仕賞（ダリア賞）制定	1969年（昭和44年）7月
国際奉仕賞（サミット賞）制定	2000年（平成12年）7月

例会日	毎週金曜日 12:30~13:30
例会場	宮崎観光ホテル
会員数	73名（2010年3月31日現在）



# 目 次

4つのテスト・ロータリーの綱領	3
宮崎西ロータリークラブの沿革	4
目次	5
創立50周年を迎えて 植松孝一	6
来賓祝辞 秦喜八郎	7
創立50周年記念式典・祝賀会プログラム	8
50周年から100周年へつなぐ親睦の和 大園英治	9
創立50周年記念事業	10
2009-2010年度 職業奉仕賞・国際奉仕賞受賞者	12
御来賓・出席者名簿	13
歴代会長	14
10年間の物故会員	18
10年間の歴代会長時代・主な出来事	
41代会長 菊地平	20
42代会長 前園善彦	24
43代会長 大園英治	28
44代会長 喜島健一郎	32
45代会長 小田原義征	36
46代会長 林務	42
47代会長 井手脇万詔	48
48代会長 山口賢一郎	52
49代会長 衛藤清隆	56
50代会長 植松孝一	60
10年間のクラブ概況の推移	64
ロータリー財団寄付者一覧表	65
職業奉仕賞（ダリア賞）	
ダリア賞の制定	68
ダリア賞受賞者一覧	69
ダリア賞表彰事由（10年間）	71
国際奉仕賞（サミット賞）	
サミット賞の制定	76
サミット賞受賞者一覧・サミット賞表彰事由（10年間）	77
会員名簿	82
創立50周年記念事業実行委員会組織図	97
委員会経歴一覧表	98
編集後記	100

## 創立 50 周年を迎えて

宮崎西ロータリークラブ  
会長 植松孝一



昭和 35 年 4 月、我が宮崎西ロータリークラブは 25 名のチャーターメンバーにより国内 374 番目のクラブとして創立されました。スポンサークラブは宮崎ロータリークラブ、初代会長は田崎亀夫氏でありました。

以来半世紀にわたり、多くの先輩ロータリアンのご努力と地域の方々の様々なご支援により、お蔭様で本年創立 50 周年という大きな節目の年を迎えることができました。先輩方のご努力に対し改めて敬意を表すとともに、ご支援賜りました皆様に心から感謝を申し上げたいと思います。

ロータリーの精神は『奉仕』の心であります。創立以来、先輩方はいつの時代も常にこの奉仕理念を胸深く携え、会員相互の信頼と親睦を深めながら、活力ある地域社会の発展に、あるいは国際親善への寄与に尽力されてこられました。その輝かしい実績は高く評価され、『親睦の西クラブ』として広く知られ、私たちの大きな誇りでもあります。

本年度 R I 会長ジョン・ケニー氏は『ロータリーの未来はあなたの手の中にある。次世代へ引き継いでいくことができるのか、そしてどのような方向にもっていくのか、一人ひとりが行動で示さなければいけない。』と述べられています。

時代の変化とともに人々の価値観も多様化していき、また我々を取り巻く経済的環境もますます厳しさを増している今日、私たちはロータリーの奉仕の心を大切に守り、西クラブの伝統をしっかり受け継いでいかなければなりません。

私たちはこの創立 50 周年という節目を、これから積み重ねていくであろう輝かしい歴史の通過点と受け止め、これを機に更なる奉仕の理想を求め、友情の輪を広げ、地域社会の発展と世界平和を願いつつ、会員一丸となって活動に取り組んで行く責任があると思います。会員の皆様には今後とも尚一層のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に関係各位の皆様にはこれまで以上のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。ましてご挨拶とさせていただきます。

## 祝 辞



国際ロータリー第 2730 地区  
ガバナー 秦 喜八郎

宮崎西ロータリークラブ創立50周年おめでとうございます。準備にあたられました植松会長、大園実行委員長を始めとする皆様の御苦勞に心から敬意を表するものであります。併せて当今の厳しい情勢の中、米山への御協力感謝致します。

50年の歴史は永く、植松孝一会長のお祖父様が10周年の記念事業委員長を務めておられますし、お父様も勿論西クラブで、親・子・孫三代の歴史と伝統の重みを感じるものであります。私の診療所は西クラブのテリトリーであります。竹内PG始め先輩も多く、西クラブ創立時のスポンサークラブ宮崎クラブの会長が私の岳父とわかりまして、懐かしい想いでもあります。

扨て、宮崎西クラブと云えば「親睦の西クラブ」として有名です。何時頃、誰かの疑問がありました。初代会長、田崎亀夫先生が会員の大古殿さん（大丸）以外でスーツを作らなかったと聞いて居りますので、創立時から親睦と相互扶助の機運があったのだらうと考えています。創立10周年のお祝いで、日高（安壮）ガバナーは「親睦と友愛が実に旨く行っている。何とはなく温かい空気が漂っている。出席率95%以上のクラブ」とベタぼめをされています。創立10年にしてすでに「親睦の西クラブ」の評価は定まっていたものと思います。

ロータリーの発生史から云いまして「初めに親睦ありき」であります。親睦と奉仕は車の両輪、ロータリー・ハウスは1階が親睦で2階が奉仕とか、ロータリーの木の根っこは親睦で主幹は職業奉仕とか、親睦の重要性が強調されています。例会で培われた親睦のエネルギーが放出されて奉仕となると説明されています。三人ものガバナーの輩出、我が地区の象徴的WCSとして語りつがれているバングラディッシュでの病院建設、保健所への500万円の記念植樹等は、まさにクラブ内に蓄積された親睦のエネルギーの放出をまざまざと見る思いです。

歴代の会長さんが、親睦を第一に、クラブを楽しく、の趣旨のテーマを掲げておられます。本年度の植松会長も「会員相互の理解と信頼を深める」とされています。

「ロータリーの未来はあなたの手の中に」あります。50周年の節目に、会員同志の信頼と絆の強い「親睦の西クラブ」にますます磨きをかけられて、2730地区のリーダー・クラブとして発展されますようにお祈り致します。

# 宮崎西ロータリークラブ 創立50周年記念式典・祝賀会

■日 時 平成 22 年 4 月 10 日 (土)

■場 所 ワールドコンベンションセンターサミット

## 記念式典

---

16:00 受付

17:00 開会

点鐘

国歌斉唱 ソプラノ歌手 黒木あすか 氏

ロータリーソング斉唱

「奉仕の理想」

物故会員スライド紹介

黙祷

会長挨拶

宮崎西 RC 植松 孝一 会長

来賓紹介

来賓祝辞

RI 第 2730 地区ガバナー 泰 喜八郎 様

表彰・記念品贈呈

2009～2010 年度 サミット賞贈呈式

国際奉仕委員会 林 務 委員長

2009～2010 年度 ダリア賞贈呈式

職業奉仕委員会 金丸 憲史 委員長

記念事業発表

事業部会 林 務 部会長

点鐘

17:45 閉会

## 祝賀会

---

18:00 オープニング 宮崎学園合唱部

18:15 乾杯 スポンサー RC

宮崎ロータリークラブ 細川 義明 会長

40 年以上在籍者表彰

竹内 三郎 会員

日高 照雄 会員

佐原 正晃 会員

ロータリーソング斉唱

「手に手つないで」

実行委員長挨拶

実行委員会 大園 英治 委員長

20:00 閉会

## 50 周年から 100 周年へつなく親睦の和

創立 50 周年記念事業実行委員会  
実行委員長 大藪英治



戦後 15 年。大戦の傷跡も少しずつ全治し前進へのステップを踏み始めた頃、宮崎西ロータリークラブが誕生致しました。以来 50 年、半世紀に亘り脈々と「親睦の西クラブ」が継承され、本日の式典祝賀会を迎える事が出来ました。

かつて我が西クラブに在籍されていたOB会員の皆さん、歴代の職業奉仕賞、国際奉仕賞を受賞された方々、そして我々会員とご夫人（家族）など、西クラブと大変身近な親しい関係にある方々と共に祝おう・・・と昨年の8月初旬から実行委員会が本格的に始動いたしました。

大変有難いことは、これまでの50年の間に歴代全会員の善意で積み立ててきた多額の社会奉仕基金を取り崩しての贅沢な予算が組めた事であります。しかしこの事は一方では大きなプレッシャーともなりました。値千金の式典とは？祝賀会とは？記念事業とは？記憶に残る、記念に残るものとは・・・？大きな山は三つの記念事業が決定された昨年末でありました。植松会長の50周年に掛ける思い入れ、そして歴代会長はじめ諸先輩のアドバイスは何よりの励ましとなりました。お蔭様で各部会の企画や運営方法も、2月半ばには明確に目に見えるようになってまいりました。

願わくば・・・創立50周年という大きな区切りの記念すべき式典、祝賀会そして全ての事業が「楽しく、格調高く、有意義に終了出来ました」・・・と皆んなで喜び合い、笑顔で実行委員会を解散できるように、と念じてまいりました。そして、前畑統括幹事、部会長各位、実行委員会の皆さんと、共に万才をいたしましょう。毎日そんな思いで本日を迎えました。

ロータリーとは「気を抜けない所ですが、息を抜ける所」

ロータリーとは「面白い所ではありませんが、楽しい所」

我等が宮崎西ロータリークラブ、おめでとう。100周年への第1日目がスタートしました。

## 宮崎西ロータリークラブ 創立 50 周年記念事業

50th Anniversary

### 1. 宮崎商工会議所に人力車 5 台寄贈

皆様ご案内の通り「神武様」と愛称され、宮崎市民はもとより多くの県民、観光客等に宮崎の秋の風物詩として、また宮崎の時代絵巻として親しまれているのが宮崎神宮大祭であります。中でも、故 岩切章太郎氏 の提言で昭和 24 年から登場しました「シャンシャン馬」は、戦後復興の象徴として宮崎市民に大きな喜びと元気を与え続けてまいりました。ところが近年農耕馬を飼う農家が減少し馬の確保が非常に困難な状況に直面しております。宮崎神宮大祭の象徴的な存在であり、また沿道の観客が一番楽しみにしておられる「シャンシャン馬」を継続させる為にも、将来、農耕馬の代替手段を確保する必要に迫られております。

そこで郷土宮崎の文化遺産とも言える宮崎神宮大祭を支援する事は、地域社会に多大の貢献を果たすと考え、社会奉仕活動の一環として、我が宮崎西 RC 創立 50 周年の記念すべき節目にあたり「宮崎商工会議所」に対し、人力車 5 台を寄贈致します。





50th Anniversary

## 1. (財)ロータリー米山奨学会に奨学金 50 万円寄贈

ロータリー米山奨学事業は、日本で学ぶ外国人留学生に対し経済的支援だけでなく、ロータリーとの深い交流を通しロータリーの理想とする国際理解と国際親善に寄与する、我々日本のロータリーにとっては重要な国際奨学事業であります。しかし近年、会員数の減少や経済状況の悪化によりその基金が減少傾向にあります。

そこで米山奨学制度を支援する事は立派な国際奉仕事業であり、我が宮崎西RC創立50周年の記念すべき節目にあたり、(財)ロータリー米山記念奨学会に奨学金50万円を寄贈致します。



50th Anniversary

## 1. ポールハリス・フェロー 100%達成

ロータリー財団は人道的・教育的プログラムを通じて「世界理解と平和の達成」を目標に掲げると共に、ポリオ撲滅を目指している事は皆様ご案内の通りであり、我々ロータリーに籍を置く者としては貧困を救済し教育への支援を高めながら世界平和達成に努力する事は必然の責務であります。

そこで我が西クラブ全員がポールハリス・フェローになりロータリー財団を支援する事は、ロータリー世界に大きなアピールになると考え、我が宮崎西RC創立50周年の記念すべき節目にあたり、ポールハリス・フェロー100%達成を記念事業とします。



## 2009～2010年度

### 職業奉仕賞（ダリア賞）受賞者

宮崎学園高等学校教諭 宮崎学園短期大学講師 **有川 サチ子**

高等学校教諭として47年間にわたり音楽指導に精魂を傾けるとともに、県内外の音楽教育の指導的役割を果たしてこられ、その功績により平成6年には県文化賞を受賞されました。また、教科指導はもとより合唱指導に稀有な才能を発揮され、宮崎学園高等学校合唱団、宮崎学園短期大学合唱団の指揮者として、全国大会で数多く金賞受賞等の快挙を成し遂げられました。特に、平成20年度は全日本合唱コンクール全国大会・NHK全国学校音楽コンクール全国コンクールの両大会において、日本一の2冠に輝かれました。

さらに、音楽分野の専門誌等においてもその指導法が高く評価され、音楽指導法や合唱指導法について、学校種を超えて県内外の多くの学校から講師として招聘されています。

よって、その活動と地域社会に対する熱い思いは、本クラブの提唱する職業を通じて社会に奉仕するという理念の実践に他ならずその功績をたたえ表彰します。

## 2009～2010年度

### 国際奉仕賞（サミット賞）受賞者

NPO法人 TABLE FOR TWO 古川 裕貴

今、世界の67億人の人口のうち10億人が飢餓に苦しむ一方、10億人が肥満など食に由来する生活習慣病に苦しんでいます。この深刻な食の不均衡を解消するため、先進国の食堂にカロリーを抑えたヘルシーメニューを加えてもらい、その代金のうち20円を開発途上国の給食1食分として寄付する形で、2007年に日本で創設されたのがNPO法人TABLE FOR TWO（テーブル・フォー・ツー TFT）であり、このTFTを宮崎でも広めようと立ち上げたのが宮崎の大学生で組織するTFT宮崎実行委員会です。

現在、宮崎公立大学や宮崎大学の学生を中心に、宮崎の大学や企業の食堂にTFT導入を展開する彼らの活動は、国際ロータリーが提唱する国際間の理解と親善と平和を推進するという理念の実践であり、我がクラブの国際奉仕賞（サミット賞）の表彰規定に合致するものであります。依って茲に国際奉仕賞（サミット賞）を贈呈しその功績を称えるものであります。



## 出席者名簿

### 御来賓

宮崎商工会議所会頭代行	瀨 砂 猛 敏
宮崎商工会議所専務理事	倉 掛 正 志
宮崎商工会議所事務局長	菓子野 信男

### 職業奉仕賞（ダリア賞）受賞者

長 友 笑 子	2008-2009年度
井 出 茂 貴	2003-2004年度
橋 口 浩 二	2001-2002年度
道 休 邦 博	2000-2001年度
有川 サチ子	2009-2010年度

### 国際奉仕賞（サミット賞）受賞者

	荒 武 千 穂	2008-2009年度
	森 本 辰 雄	2007-2008年度
宮崎県インドネシア友好協会	道 休 誠 一 郎	2006-2007年度
	菊 池 義 男	2003-2004年度
NPOアジア砒素ネットワーク	上 野 登	2001-2002年度
	原 田 一 道	2000-2001年度
TABLE FOR TWO	古 川 裕 貴	2009-2010年度
”	小 中 野 将 士	
”	岡 村 好 恵	

(財)ロータリー米山記念奨学会名誉理事長 島 津 久 厚

RI第2730地区ガバナー	秦 喜 八 郎
RI第2730地区宮崎県中部分区ガバナー補佐	都 原 清 次
宮崎RC会長	細 川 義 明
宮崎RC幹事	藤 元 一 生
宮崎北RC会長	大 野 恒 光
宮崎北RC幹事	山 口 秀 樹
宮崎南RC会長	日 高 勇 二 彦
宮崎南RC幹事	南 貴 雄 一
宮崎中央RC会長	黒 木 雄 一 介
宮崎中央RC副幹事	篠 原 英 好
宮崎東RC会長	加 藤 好 孝
宮崎東RC幹事	中 川 彰 伸
高鍋RC会長	桑 野 倫 夫
高鍋RC幹事	福 本 幸 良
西都RC会長	杉 田 賢 逸
西都RC幹事	長 谷 川 孝 次
佐土原RC会長	柳 田 光 寛
佐土原RC幹事	荒 武 義 博

(敬称略)

(順不同)

### 出席者

宮崎西RC会員・同伴者	93名
宮崎西フェニックス・オーシャンRAC	8名
宮崎西RC元会員	30名
宮崎西フェニックス・オーシャンRAC OB	8名

## 宮崎西ロータリークラブ歴代会長

1960(昭和35)年～2009(平成21)年



初代 1960(昭和35)年  
田崎 亀夫



2代 1961(昭和36)年  
栗林 東五



3代 1962(昭和37)年  
佐原 伝次郎



4代 1963(昭和38)年  
住田 静一



5代 1964(昭和39)年  
菊池 稔



6代 1965(昭和40)年  
長峰 市次



7代 1966(昭和41)年  
竹野 融



8代 1967(昭和42)年  
大古殿 和丸



9代 1968(昭和43)年  
植松 熊太郎



10代 1969(昭和44)年  
吉賀幸夫



11代 1970(昭和45)年  
橋本一郎



12代 1971(昭和46)年  
竹内三郎



13代 1972(昭和47)年  
郡嗣彦



14代 1973(昭和48)年  
川邊政明



15代 1974(昭和49)年  
日高文雄



16代 1975(昭和50)年  
田中博規



17代 1976(昭和51)年  
菊池彰



18代 1977(昭和52)年  
安倍友彦



19代 1978(昭和53)年  
平山輝男



20代 1979(昭和54)年  
宮下廣計



21代 1980(昭和55)年  
橋本善吉



22代 1981(昭和56)年  
堺 久



23代 1982(昭和57)年  
鈴木 敏道



24代 1983(昭和58)年  
菊池 皓一郎



25代 1984(昭和59)年  
岩井 隆一



26代 1985(昭和60)年  
小川 次男



27代 1986(昭和61)年  
日高照雄



28代 1987(昭和62)年  
内村 龍祐



29代 1988(昭和63)年  
佐原 正晃



30代 1989(平成元)年  
阿南 育男



31代 1990(平成2)年  
重城 寿男



32代 1991(平成3)年  
新 恵 誠



33代 1992(平成4)年  
濱 砂 猛 敏





34代 1993(平成5)年  
松本 廣行



35代 1994(平成6)年  
市来 斉



36代 1995(平成7)年  
志多 克彦



37代 1996(平成8)年  
村上 四朗



38代 1997(平成9)年  
前田 暢俊



39代 1998(平成10)年  
吉田 多毅



40代 1999(平成11)年  
小林 貞雄



41代 2000(平成12)年  
菊地 平



42代 2001(平成13)年  
前園 善彦



43代 2002(平成14)年  
大園 英治



44代 2003(平成15)年  
喜島 健一郎



45代 2004(平成16)年  
小田原 義征



46代 2005(平成17)年  
林 務



47代 2006(平成18)年  
井手脇 万 詔



48代 2007(平成19)年  
山 口 賢一郎



49代 2008(平成20)年  
衛 藤 清 隆



50代 2009(平成21)年  
植 松 孝 一

### 10年間の物故会員



橋 本 善 吉  
平成16年7月18日ご逝去  
(享年77歳)



高 見 忠 典  
平成17年3月29日ご逝去  
(享年72歳)

# 10年間の歴代会長時代・主な出来事

(2000～2001年度・・・2009～2010年度)

## 2000～2001年度



意識を喚起し  
一進んで行動を  
CREATE AWARENESS TAKE ACTION



RI会長  
フランク J. デブリン



第41代会長	菊地 平	第2730地区ガバナー	安満 良明	会員数	81
幹事	久保 裕	ガバナー補佐	尾崎 公男	入会者	5
				退会者	5
				公式訪問	2000.7.28
				地区大会(加治木RC)	
					2000.11.24～26

### 主な出来事 2000.7～2001.6

- 7月 雪印乳業大阪工場で作られた乳製品で数千人が食中毒を発症。
- 7月 超音速旅客機コンコルドがパリのシャルル・ドゴール空港を離陸直後墜落。乗員乗客ら109名が死亡
- 7月 紫式部を肖像とした二千円札が発行される。
- 9月 シドニー五輪で日本女性陣が大活躍、マラソンで高橋尚子ら金。日本は金5、銀8、銅5の計18個
- 11月 米大統領選が歴史的な大接戦で混乱、ブッシュ氏勝利
- 11月 宮城県の上高森遺跡の旧石器発掘でねつ造発覚
- 12月 南北首脳会談を成功させた韓国の金大中大統領がノーベル平和賞を受賞。
- 2月 実習船えひめ丸、米原潜と衝突し沈没。
- 3月 大阪府にユニバーサル・スタジオ・ジャパンがオープン。
- 4月 小泉政権発足。小泉純一郎氏が自民党総裁選で一般党員の圧倒的な支持を得て勝利。
- 5月 ハンセン病訴訟で原告勝訴、国は控訴断念



## 「知・好・楽」こそロータリー



41代会長 菊地 平

R Iのテーマは「意識を喚起し～進んで行動を」でありました。会長経験者21名を擁する名門クラブの41代会長として運営方針を明確にいたしました。

所謂、論語に「之を知る者は、之を好む者にしからず、之を好む者は之を楽しむ者にしからず」＝「知・好・楽」を一年間のクラブ方針として取り組まれました。西暦2000年でもありましたから、植松親睦委員長のミレニアムづくしは大当たりで、ミレニアム・ビアパーティではミレニアム記念2000円新紙幣を皆から頂き一挙に社会奉仕基金の賞を上げました。

田崎会員には会報のネットによる全国向け発信で地区では最も早いものとなり、クラブの会報配信の先鞭をつけて、毎週170人の方に見ていただきました。

G7世界外相会議を記念しての「サミット賞」は喜島国際奉仕委員長の手によって新しい奉仕プログラムの歴史を開いていただきました。

小田原出席委員長にはテーブル上に出席標語を作っていただき中部分区平均値を大きく上回る出席率をキープ出来たのはやはり努力あってのことでした。

井手脇新世代委員長には西都のIM・佐土原のライラ・オルブライトホールでの市民集会と数々の集会では多くの会員参加を促進頂き、分区内最高で誇れる数を記録しました。

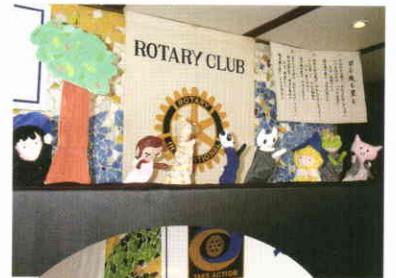
マイケル会員には懸案となっていたWCS・バングラデシュの問題解決に林会員と共に取り組まれ、ようやく結論づけられて皆ホットしたものでした。

山口社会奉仕委員長による古紙回収プログラムは、森総理の神（紙）の国発言を引用して会員に刺激を与え、過去最高の収穫高を記録いたしました。

しかい何と言っても、大洲GEの要請あつてのPETSは大園副会長が実行委員長になって陣頭指揮をされ「知・好・楽」を地で行った楽しいものにしていただきました。何しろ本会場も会議場も既に大洲GEでセッティングされ何かと拘束あつた中でのことで、全会員心一つにした見事なものでした。500人席を100人のPETS会員でいかにも満席らしく演出して見せた事が参加者の満足となり、高い評価となりました。

久保幹事は私を補佐して余りある配慮で、三国志の諸葛孔明の如く、クラブ運営の代表権ある名幹事でありました。～また全会員それぞれ10年経った今でも鮮明に、印象深く思い出す事の多い年度でした。

芭蕉は「先人の跡を追うな、先人の求めしものを求めよ」～と。連綿と続く西RC50年の、歴史の評価に耐えうるクラブ歴史を重ねられん事を！





2000 ~ 2001年度



## 2001 ~ 2002年度



人類が私たちの仕事  
MANKIND IS OUR BUSINESS



RI会長  
リチャード D. キング



第42代会長	前園 善彦	第2730地区ガバナー	大淵 達郎	会員数	81
幹事	吉田信一郎	ガバナー補佐	志多 昭彦	入会者	4
				退会者	7
				公式訪問	2001.8.10
				地区大会(宮崎RC)	2001.11.23 ~ 25

### 主な出来事 2001.7-2002.6

- 9月 米国で同時多発テロ、犠牲者3千人以上出す史上最悪のテロ事件となった。
- 9月 東京ディズニーシーがオープン
- 9月 国内初のBSE感染牛確認
- 11月 WTOが中国加盟承認、新ラウンド宣言採択
- 11月 米マリナーズのイチロー選手、MVPと新人王受賞
- 12月 皇太子妃雅子さまは12月1日に女の子をご出産。お名前は敬宮愛子(としのみや・あいこ)。
- 12月 ノーベル化学賞に名古屋大学院教授野依良治氏
- 1月 ユーロ圏12ヶ国で欧州単一通貨「ユーロ」が流通開始
- 2月 ソルトレークシティー冬季五輪で日本は金0、銀1、銅1の計2個
- 5月 日韓共同開催のサッカー W杯で日本はベスト16、韓国はベスト4の成績、優勝国はブラジル



---

## 親睦と友情で更なる団結力を！



42代会長 前園 善彦

42代目(2001～2002年度)の会長を務めさせて頂いておりました前園です。

この度、我が宮崎西ロータリークラブは50周年という記念すべき節目の年を無事に迎えることが出来ました。これも、永きに亘り我が西ロータリークラブの発展・向上にご尽力頂いた諸先輩方を初め、現理事役員の皆様、ならびに我が西ロータリークラブをご支援頂いております皆様のお陰と、深く感謝致しております。

さて、私の会長就任当時は、まさに20世紀から21世紀へと変わり、新たな輝ける未来に期待を膨らませておりました。力不足ながら奮闘していた日々がつい先日のことの様に鮮明に思い出されます。あれから9年が過ぎたのかと思うと、時の流れというのは実に早いものと改めて感じております。

私の任期中の一番の苦い思い出と申しますと、当時例会場であったホテルフェニックスの閉鎖であります。2001年9月、34年間もの永い歳月を共にしたホテルフェニックスでの例会に幕を下ろすこととなり、語りきれぬほどの思い出と歴史が詰まっているだけにとても感慨深い思い出でありました。ホテルフェニックスでの活動は我が西クラブの発展の大きな基盤となっています。ホテルフェニックスでの歴史を無くして今日の我が西クラブは語れないと言っても過言ではありません。我が西クラブの歴史と培ったロータリアン精神に思いを馳せながら、今後の更なる発展に邁進して行かねばと気持ちも新たに宮崎観光ホテルへと例会場を移しました。

また、同年9月11日のアメリカ同時多発テロが起き、全世界を震撼させたのは皆さんの記憶にも残っているのではないのでしょうか。罪無き数多くの尊い命が奪われ、世界を驚愕させると共に深い悲しみに胸を痛めるばかりでした。

近年わが国を含め、世界的な不況に見舞われており、今後益々の景気後退が予想されます。ロータリー財団の使命は「地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流のプログラムを通じて、ロータリーの綱領と使命を遂行し、かつ平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援することです。」とありますが、このロータリー精神に基づき、郷土宮崎の明るい未来の為、皆様のご支援・ご助力を賜り、我々西ロータリークラブの伝統である親睦と友愛を基本理念に共に楽しみつつ団結力を更なる強いものとしてクラブ運営、地域活性、国際奉仕に取り組んで参りたいと存じます。





2001 ~ 2002年度



## 2002 ~ 2003年度



慈愛の種を  
播きましょう  
Sow the Seeds of Love



R I 会長  
ピチャイ・ラタクル



第43代会長	大藪 英治	第2730地区ガバナー	海江田 卓	会員数	78
幹事	井手脇万詔	ガバナー補佐	菊地 平	入会者	7
				退会者	7
				公式訪問	2002.8.23
				地区大会(鹿児島西RC)	2002.11.15 ~ 17

### 主な出来事 2002.7-2003.6

- 8月 住民基本台帳ネットワークが稼働開始
- 9月 初の日朝首脳会談で金総書記が日本人拉致事件を認め謝罪。被害者5人が帰国。
- 10月 米ジャイアンツのバリー・ボンズ選手がシーズン最多本塁打を更新。73本。
- 12月 ノーベル物理学賞に東京大学名誉教授小柴昌俊氏、化学賞に島津製作所の田中耕一氏
- 1月 横綱貴乃花が引退。朝青龍がモンゴル人として初の横綱に昇進。
- 2月 米スペースシャトルが大気圏突入の途中で空中分解。
- 3月 米英軍がイラク攻撃、フセイン大統領を拘束。フセイン政権崩壊。
- 3月 宮崎駿監督「千と千尋の神隠し」がアカデミー賞長編アニメ映画賞を受賞。
- 3月 中国新型肺炎のSARSが中国などで大流行。
- 4月 日本郵政公社が営業開始。
- 4月 Motoレーサー加藤大治郎選手がレース中に事故死



## たった47時間の会長職



43代会長 大園 英治

当時のR1会長、ピチャイ・ラタクル氏の示されたテーマは「慈愛の種を播きましょう」でありました。実に明快でロータリーの核心を端的に表現されていると思いました。又、地区の海江田ガバナーの運営方針は「ロータリーの基本を再認識し、草の根運動を推進する」というものであり、共に「ロータリーを簡素に、奉仕を通して親睦を深める事からはじめよう……。」と訴えられました。

42年間、我が西クラブの諸先輩方が脈々と築いてこられた運営手法は、R1テーマ並びに地区方針と合致し、基本的な相違はないと確信し、我が意を得たりの心境でありました。

従って、私に課せられた会長としての使命は、今日迄の西クラブの伝統と運営手法を「そのまま忠実に継承する事」であると確信致しました。もう1つ、当クラブから菊地 平第41代会長がガバナー補佐として就任される大事な年度でもありました。

以上の事をふまえ、私の会長としてのクラブ運営方針は次の4項目でありました。

1. 親睦の西クラブを継承します。
1. 「明るく、楽しく、和やかに」をテーマにクラブ運営をします。
1. ダリア賞、サミット賞、古紙回収を継続事業とします。
1. 地区運営に協力し、菊地ガバナー補佐を支援します。

あっ、という間の1年間でありました。1年365日、時間数にして8,670時間ですが、私が会長在任中の例会数は47例会でありました。1例会1時間ですから47時間、日数に換算するとわずか2日足らずであったという事になります。

あまりにも時間が短かすぎて、西クラブに対して又、会員の皆さんに対して何も出来ませんでしたし、何も残す事が出来ませんでした。

しかし私は会員の皆さんに365日、8,760時間目一杯の応援と協力をいただきました。当時の理事役員、委員長、そして井手脇幹事をはじめ全会員の皆さんの厚き有情、ありがとうございました。





2002 ~ 2003年度



## 2003～2004年度



Lend a Hand

手を貸そう

Lend a Hand



R I 会長  
ジョナサン B. マジィアベ



第44代会長	喜島健一郎	第2730地区ガバナー	吉松 成人	会員数	78
幹事	岩切 承自	ガバナー補佐	鳥山 浩	入会者	6
				退会者	7
				公式訪問	2003.10.24
				地区大会(都城中央RC)	2003.10.17～18

### 主な出来事 2003.7～2004.6

- 7月 九州地方で集中豪雨が発生、死者23人。
- 8月 フランス全土の記録的な猛暑による死者が1万1千人以上と発表される。
- 8月 米北部や中西部、カナダの広い範囲で大停電が発生。
- 10月 カリフォルニア州知事に俳優アーノルド・シュワルツェネッガー氏が当選。
- 12月 地上デジタル放送開始
- 12月 イラク復興支援特措法に基づき自衛隊をイラクに派遣。
- 12月 米国での狂牛病発生に伴う米国産牛輸入禁止。
- 1月 自衛隊をイラクへ派遣。
- 5月 EUに中・東欧、地中海の計10ヶ国が新規加盟し、25ヶ国体制となった。



## 真っ黒な手帳



44代会長 喜島健一郎

### ☆ 年間のクラブ運営方針

#### 童心に帰ろう

私達は、年齢も職業も家族構成も様々であります。しかし臉を閉じれば等しく童心に帰ることが出来ます。何も疑わず正直だった頃、真剣に友への手を差し伸べることが出来た頃、他者へのいたわりは童心に帰ることによって生まれます。

童心に帰り親睦を深め、手を差し伸べる一年にしましょう。

### ☆ 会長時代の主な出来ごと

我がクラブでは創立45周年を次年度に控え特別な行事はありませんでしたが、会長就任に当たり理事、役員、各委員長など快くお引き受け頂いた方々の友情は私にとって大きな財産になりました。特に岩切承自幹事の「私で良ければ精一杯頑張ります」と衛藤清隆S A Aの「何でもやるからね」の言葉には大きな勇気を貰いました。

年間を通して特に印象に残っていることは次の4点であります。

1. 新規に米山奨学委員会(大江幸政委員長)とC I C O(田崎博俊委員長)を設置したこと
2. 新世代フォーラム(林務実行委員長、上園哲朗新世代委員長)をホストクラブとして成功裏に開催したこと(テーマは「性、Yes?これでいいのか?大人たち」でした)
3. G S E(ドイツ)のグループリーダー、ハイニンガーさん(ホストファミリー久保裕会員)を崎田義雄会員とマイケル・インディゴ会員の協力を得てお世話したこと
4. 四半世紀ぶりにわが国で開催された国際ロータリーの大阪大会(参加者45,000名を超える過去最多)に、17名の仲間と共に参加したこと(牧野明、岩切承自、衛藤清隆、金丸憲史、黒木寛、各氏の献身的な働きにより楽しい小旅行になりました)

平成16年6月23日深夜、出張先の東京で父死去の報を受け、翌24日朝一便で福岡へ飛び葬儀の手配をして帰宮。6月25日、最終例会の挨拶を済ませ、直ちに福岡へ戻ったことも懐かしい思い出であります。会長年度を含む前後3年間は、私の人生で最も多忙な時期でありましたが、多忙だったが故に貴重な経験になりました。当時の真っ黒になるまで書き込まれた手帳は、私の大切な勲章になっています。

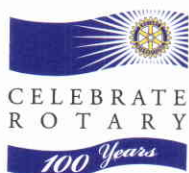




2003 ~ 2004年度



## 2004～2005年度



ロータリーを祝おう  
Celebrate Rotary



R I 会長  
グレン E. エステス シニア



第45代会長	小田原義征	第2730地区ガバナー	三木 靖	会員数	77
幹事	森重 勝雄	ガバナー補佐	野崎 哲彦	入会者	7
				退会者	10
				公式訪問	2004.8.6
				地区大会(鹿児島城西RC)	2004.10.29～31

### 主な出来事 2004.7-2005.6

- 8月 アテネ五輪で日本は金16、銀9、銅12の計37個でメダル総数は史上最多。
- 9月 再編問題でプロ野球界大揺れ、初の選手ストライキ。
- 10月 米マリナーズのイチロー選手がシーズン最多安打記録を84年ぶりに更新。262安打。
- 10月 新潟県中越地方で震度7の地震、死者40人。
- 11月 パレスチナ自治政府のアラファト議長死去。
- 11月 一万円札・福沢諭吉、五千円札・樋口一葉、千円札・野口英世を肖像とした新札発行。
- 12月 インドネシアのスマトラ沖でM9.0の地震発生。日本人32人を含む約29万人が死亡。
- 3月 愛知県で愛・地球博覧会が開幕
- 4月 ローマ法王ヨハネ・パウロ二世死去
- 4月 JR福知山線で脱線事故、107人死亡



## 天の時、地の利、人の和



45代会長 小田原義征

グレンE・エステス・シニア国際ロータリー会長は「親愛なる同僚ロータリアンの皆さま、100年に及ぶロータリーの親睦と奉仕には祝うに足る十分な理由がある。あなたのクラブで、あなたの職場で、あなたの地域社会で、私たちの世界で、」と提唱されました。

我が西クラブは「伝統と親睦の西」に出席率80%→90%の向上。会員7名増強に努力致します。

①2005年4月8日 創立45周年を祝う ②菊地 平ガバナーエレクトを支持します ③100周年シカゴ国際大会へ参加 ④継続事業 職業奉仕 ダリア賞 社会奉仕 古紙回収 社会奉仕基金運営 国際奉仕 サミット賞

主な出来事

- |               |   |
|---------------|---|
| 平成16年8月6日     | 三木 靖ガバナー当クラブ公式訪問  |
| 8月8日          | ローターアクト宮崎分区合同例会 JA小林高原支所  |
| 9月4日          | 宮崎中部分区の新世代フォーラムがオルブライトホール   |
| 10月17日        | 都城RC創立50周年記念大会  |
| 10月30日～10月31日 | 2730地区 鹿児島大会 熊襲亭で親睦を深める   |
| 11月13日～11月14日 | 第27回宮崎県中部分区青少年指導者養成研修会(ライラ) 綾町ふれあい合宿センター  |
| 11月23日        | 西都RC創立20周年記念大会  |
| 平成17年2月18日    | 国際奉仕 サミット賞 宮崎イベロ アメリカ国際交流協会へ贈呈  |
| 2月23日         | 国際ロータリー 100周年記念日に中部分区の合同例会  |
| 2月23日         | 宮崎西RC 100周年記念事業として古紙回収事業行う  |
| 2月27日         | ガールスカウト日本連盟 宮崎県支部より 永年(20年)宮崎西RC 29年 賛助会員として記念品と感謝状を頂く  |
| 4月8日          | 西RC創立45周年 家族大懇親会で祝う 100周年で各クラブ功績のあった方を1名表彰。 西RCはチャーターメンバー 22代会長 堺 久 会員を表彰 西クラブ独自121名を表彰。 最高年齢会員として10代会長 吉賀 幸夫 会員(卒寿90歳)を表彰  |
| 4月9日          | 西RC創立45周年記念ゴルフ大会  |
| 5月22日         | ロータリー 100周年記念事業として中部分区で「渚の集い」大淀川河川敷の清掃  |
| 6月3日          | 職業奉仕(ダリア賞)長年幼児教育に従事された木村 春栄様へ贈呈   |
| 6月16日～6月22日   | 国際ロータリー 100周年記念とシカゴ大会に当クラブから12名参加 社会も私も激動の年度だったと思います。菊地 平ガバナーエレクトを輩出。そしてR100周年シカゴ国際大会には当クラブから阿南会員を団長として12名の方々に参加願ひ、誠に有難う御座いました。 私選歴。宮崎西RC入会して20年 常盤産業(株)設立して35年 例会48回の内45回出席 45-45これも偶然なんではないでしょうか。 |

私の年度は「天の時、地の利、人の和」と申すのでしょうか。

人生の1里塚「人に始まり、人に終わる」と申すのでしょうか。菊地 平ガバナーエレクトを始め、理事、役員、委員長さんのもとより、会員の皆様、お1人お1人に心暖まるご支援・ご協力を得ましたこと、そして多くの事を学ばせて頂きました。

心より感謝申し上げます。有難う御座いました。





2004 ~ 2005年度





創立45周年記念大会





# ロータリー創立100周年記念・宮崎県中部分区合同例会



## 2005 ~ 2006年度



超我の奉仕  
SERVICE Above Self



RI会長  
カール・ヴィルヘルム・  
ステンハマー



第46代会長	林 務	第2730地区ガバナー	菊地 平	会員数	74
幹事	日高 久夫	ガバナー補佐	原田寛太郎	入会者	8
				退会者	11
				公式訪問	2005.11.18
				地区大会(宮崎西RC)	2005.10.14 ~ 16

### 主な出来事 2005.7-2006.6

- 7月 アスベストの健康被害が表面化。
- 8月 超大型ハリケーン「カトリーナ」が米南部を直撃し、死者は1300人超。
- 10月 パキスタンでM7.6の大地震、死者7万人を越す。
- 10月 小泉首相の靖国神社参拝で中国・韓国とあつれき。
- 11月 マンションなどの耐震偽装発覚。
- 12月 一年を通じて1899年以来初めて死亡数が出生数を上回る。
- 1月 ライブドアの堀江貴文社長と取締役3人が証券取引法違反容疑で逮捕。
- 2月 トリノ冬季五輪で日本は金1、銀0、銅0の計1個のメダル獲得。荒川静香選手が日本フィギュア界初の金メダルを獲得。
- 3月 第1回WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）で王監督率いる日本が優勝。
- 5月 インドネシア・ジャワ島でM6.3の地震。約5700人が死亡。
- 6月 サッカーW杯ドイツ大会で日本は一次リーグ敗退、優勝はイタリア。



## 思い出に残る一年、そして今



46代会長 林 務

第46代会長を務めた2005-06年度は、小生にとっては思い出に残る一年でありましたね。一番の出来事はやはりスタート直後の7月6日に妻を亡くした事でした。一年半の闘病生活が続き医者からの宣告も受けていましたから気持ちの整理がついていたとはいえ、やはりショックは大きかったですね。そして、これからの生活面の事、子供達の事、会社の事等々を考えると、果たしてクラブ会長をまともに務めれるか？非常に不安に陥りましたね。

しかしこの年は我がクラブにとって十年ぶりに菊地ガバナーを輩出した年でもありました。弱音を吐いてる暇はありません。幸い小生は1995-96年、竹内ガバナー時に地区幹事を経験していましたから、支援には自信はありましたが、さすがに地区大会はクラブ会長としてはかなりのプレッシャーを感じましたね。

この年はRYLAもホストしました。泊まり込んだ青島水光苑の露天風呂付き離れの畳の匂いが今でも残ってますよ。船藏会員に感謝感謝。

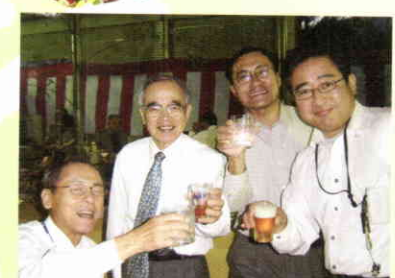
年末の家族晩餐会当日、喉を痛め声が出なくなり山口副会長に挨拶を代読して戴いたのも今となっては忘れられない出来事になりました。

幹事を務めてくれた日高久夫会員は、キメ細かい心配りで小生を支えてくれました。貴方がクラブ会長を務める時は、小生が一生懸命支えますからね。

ホテルJALシティでの懇親会も覚えています。親睦委員長をお願いした植松現会長がコンパニオンにパニーガールを呼んでくれたんですよ。嬉しかったな。

あれから4年。小生も今では悪友に囲まれ酒に？にロータリー人生を楽しんでいますが、やはり不安なのは病気。なにせ独り身ですから風邪を引いたら食事も困ります、そろそろ……。

そうそう、もう一つ思い出すのは、ロータリー年度がスタートした年は7月1日が金曜。翌年の6月30日が金曜。つまり丸々一年間会長を務めさせられましたよ(笑)





2005 ~ 2006年度





50th anniversary

# 国際ロータリー 2730地区 2005-2006年度地区大会







## 2006 ~ 2007年度



率先しよう  
Lead the Way



R1会長  
ウィリアム B. ボイド



第47代会長	井手脇万詔	第2730地区ガバナー	富永 国俊	会員数	71
幹事	西岡 昌志	ガバナー補佐	大迫 三郎	入会者	6
				退会者	9
				公式訪問	2006.8.2
				地区大会(川内RC)	2006.10.20 ~ 22

### 主な出来事 2006.7-2007.6

- 8月 国際天文学連合は総会で冥王星を太陽系惑星から外す定義を賛成多数で承認。
- 9月 秋篠宮紀子さまが6日に男の子をご出産。お名前は悠仁(ひさひと)さま。
- 10月 北朝鮮が地下核実験を実施したことを表明。
- 10月 12月にかけて福島県、和歌山県、宮崎県の3知事が汚職・談合で逮捕。
- 1月 大手菓子メーカーの不二家を皮切りに各地で食品偽装発覚。
- 2月 年金記録未統合5000万件が判明。「消えた年金」で社保庁に怒り沸騰。
- 3月 世界各国に輸出されている中国食品・製品への安全性問題深刻化。
- 5月 国民投票法が成立。
- 5月 アマチュアの石川遼がゴルフ日本男子ツアーのマンシングウェアオープンKSBカップで史上最年少優勝。



## 当時を振り返って



47代会長 井手脇 万詔

R I 会長はボイド会長、地区ガバナーは富永ガバナーでありました。

2006年7月7日奇しくもこの日はたなばた様で、私の年度の第1回目の例会を「シーガイア・フェニックス」で開始させていただき、「歴史と伝統」を重く受けとめながらのスタートであった事を今でも鮮明に覚えております。

そしてこの年度のR I テーマが「率先しよう」(LEAD THE WAY)でありました。

よりよきロータリーとよりよきロータリアンを目ざして頑張っていく覚悟と決意を新たにしましたものです。咲いた花をながめることも大変心が和み、さわやかで楽しいことではありますが水をやり肥料をやり、しっかりした花に育てていくことも実に楽しいものであります。

ロータリー活動も同じではないかと言う事をお話した事を思い出します。

又、地区のスローガンは「心の絆」でありました。会員同士の絆をしっかりしたものとし、クラブの活性化につなげる事も大事であると強調した事もなつかしい事でありました。

しかしながら一番苦労した事は例会場の問題でありました。

サンホテルフェニックスを利用させていただきましたが、交通の便、距離の問題で会員の皆様方には大変ご不自由、ご不便をおかけいたしました。年度途中でありましたが、翌年4月よりは元々の例会場でありました宮崎観光ホテルに変更いたしました。

このように例会運営もさることながら例会場の件にては1年間大変悩まされた事もなつかしい思い出であります。

次にダリア賞(職業奉仕賞)の贈呈式も記憶に残る行事の1つです。

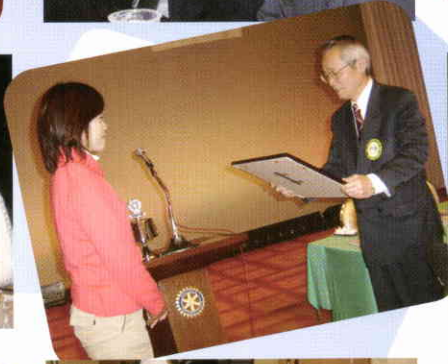
この年度の受賞者はプロゴルファーの大山志保選手でありました。年間5勝の大活躍で見事賞金女王を獲得された方であり、プロスポーツの中でも最も厳しいといわれるゴルフ競技を職業にえらび、その頂点を極め、かつ地域社会への奉仕を実践されておられる事が高い評価を受けたわけでありました。素晴らしい実績や行動で、宮崎という地域社会をスポーツの面において大いに盛り上げ、貢献していただきました。受賞者として最もふさわしい、極めて人間性豊かな方でありました。

様々な行事や例会の思い出がありますが、クラブの伝統でもあります親睦を大事にロータリー活動のなかに楽しみを見出すことができたかどうか、はなはだ疑問ではありましたが、会員の皆様方や西岡幹事、衛藤副会長のご支援のお陰で最終例会にMR T M i c cでの年度末懇親会が無事に終了した時の開放感と安ど感、そしてお酒の大変おいしかった事を今でも覚えております。





2006 ~ 2007年度





## 2007～2008年度



ロータリーは  
分かちあいの心  
ROTARY SHARES



RI 会長  
ウィルフリッド  
J. ウィルキンソン



第48代会長	山口賢一郎	第2730地区ガバナー	田村 智英	会員数	68
幹事	前畑 智之	ガバナー補佐	岩切 正司	入会者	12
				退会者	8
				公式訪問	2007.9.21
				地区大会(延岡RC)	2007.10.19～21

### 主な出来事 2007.7～2008.6

- 7月 参院選で自民党、歴史的敗北。衆院と参院で多数派が異なるねじれが生じた。
- 8月 日本列島74年ぶり猛暑、熊谷・多治見で40.9度
- 10月 建築家の黒川紀章氏が死去。
- 10月 米大リーグのワールドシリーズで松坂大輔、岡島秀樹両投手のレッドソックスが王座に。
- 12月 温暖化に国際的関心、アル・ゴア氏にノーベル平和賞
- 1月 中国製冷凍餃子など食への不安更に高まる。
- 4月 後期高齢者医療制度スタート、天引きに苦情殺到。
- 4月 投機資金流入で原油相場が急騰。7月には1バレル140ドル台後半まで上昇。
- 5月 中国四川省でM8.0の大地震。死者約6万9千人、行方不明者約1万8千人。
- 5月 ミャンマーを大型サイクロン直撃、死者約8万4500人、行方不明約5万3800人。
- 6月 東京・秋葉原で無差別殺傷事件、7人が死亡10人に重軽傷。

## 自分流の会長挨拶



48代会長 山口 賢一郎

48期目の年度が始まって間もなく、突然事務局員が退職することになった。新しい人はすぐ決まったのだが、事情があってその人が勤務を始めるまでの1ヵ月、事務局員不在となった。

その間、幹事の前畑会員が毎日数時間事務局に詰めてくれた。そして事務局への電話は自分の携帯に転送するように設定して24時間対応してくれたのだった。

新しい事務局員さんが来てくれてからもほとんど毎日のように事務処理の手伝いや資料の整理に向いて指導してくれた。言うのは簡単だが誰にもできることではない。

事務局との業務連絡窓口は前畑幹事一人ということに決めた。これは徹底した。一度も私から事務局へお願いしたことはない。たとえ直接質問をされても答えはすべて幹事を通した。即答できなかったということもあるが・・・。

なにもかも幹事まかせの会長もこれだけは幹事をお願いするわけにはいかない。

会長挨拶。先輩会員を前にロータリーについて語るなどできないし、あわてて関係書籍を読んでも通用するはずはない。あまり悩むことなく、ロータリーに直接は関係のないことを題材に話をさせていただくことにした。

昼食後、ぬるめの珈琲、空調の効いた部屋、友人たちに囲まれた安心感。睡魔が会員のみなさんを至福のことときへいざなう。

眠らせてなるかの強い意志を持って挨拶に立った。

「笑顔でお願いしますよ」といちいち幹事。「わかってる！」としかめる私。

幹事が時間配分を気にして指で机を叩き、副会長が煙草をくゆらせながら首を横に振るのにイラつくから早口になって間合いが悪い。「会長挨拶は落語ではだめだ」との批判も受けた。挨拶が落語と言われるのは、私にとっては最高の褒め言葉なのだが、このときは「落語は笑い話」という程度の意味だったようだ。

それでも他に仕様もなく最後まで自分流で勘弁してもらった。

最終例会のあと、ある会員から「すばらしかった。一度もロータリーのことを話さなかったからな。」と褒められた！ のです・か・ね？

会長をさせて頂いてから笑うようになったと言われる。確かに。笑った写真が増えた。

会員の皆さんが1年間私を上機嫌にさせていただいたおかげだと感謝しています。







2007 ~ 2008年度



## 2008 ~ 2009年度



R | 会長  
李東建



第49代会長	衛藤 清隆	第2730地区ガバナー	安満 良明	会員数	72
幹事	岡崎 優	ガバナー補佐	長友 孝允	入会者	4
				退会者	5
				公式訪問	2008.7.25
				地区大会(加治木RC)	2008.11.14 ~ 16

### 主な出来事 2008.7-2009.6

- 8月 北京五輪で日本は金9、銀6、銅10の計25個。
- 10月 標準報酬月額の見直しに、年金不信拡大。
- 10月 米国発金融危機による世界同時不況で景気後退が鮮明に。株価はバブル崩壊後最安値を更新。
- 11月 第44代米大統領に民主党バラク・オバマ氏。アフリカ系として初めての米大統領。
- 12月 ノーベル物理学賞に南部陽一郎氏、小林誠氏、益川敏秀氏の3名、化学賞に下村脩氏と日本人が一挙に4名受賞。
- 3月 第2回WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）で原監督率いる日本が2連覇。
- 5月 裁判員制度がスタート。
- 5月 新型インフルエンザ全世界で大流行。国内初感染。
- 6月 キング・オブ・ポップと称されたマイケル・ジャクソンさん死去
- 6月 米自動車大手GM、クライスラーが経営破綻。



## 「入りて学ぶ」



49代会長 衛藤 清隆

アメリカ発の100年に1度と云われる、世界同時不況の厳しい経済状況の中、会長就任の大役を受け毎日が不安の連続でした。今もその状況は、良くなっていませんが、その時は必死になって、例会出席をしていた事を思い出します。

又、心配だったのは会員の退会者が多くなるんじゃないかと危惧していましたが、増減プラス・マイナス「ゼロ」の現状を維持することが出来た事は会員の一人一人の皆様に、とても感謝の念でいっぱいでした。

宮崎西ロータリークラブも、今年の4月に50周年を迎えることに成りました。一口に50年と云いまして、半世紀になる訳でございます。私が12才の時に創立されている事を思いますと、歴史の重みを感じている所であります。

私の会長年度は、次の50代会長に、スムーズにバトンタッチをする事を念頭に入れて、クラブ運営をしようと、そのような気持ちでやっていた事を記憶しています。

私は、1988年の2月26日に入会をさせていただき、22年の時が過ぎました。その間、1994～1995年度の市来会長の時に幹事を担当致しました。市来先生から薫陶を受けまして今日まで、ロータリアンとして、曲りなりもやって来られた事を、大変感謝しております。

ロータリーの大変意義ある事の一つに、色々な職種の方と知り合う機会が出来ることであります。その方々から、影響を受け、刺激を受け、自分の人格形成に役立たせていく事でもあります。

ロータリーには、「入りて、学ぶ」と云う教えがあります。これからも「入りて、学ぶ」を実践していきたいと思っています。

ロータリアンが100人いれば、100通りのロータリーが有るといわれています。又、ロータリーは、個々の活動でもあります。個々がそれぞれに切磋琢磨し、自己向上の役立つ様にしていければ、会社経営においても、社会活動においても意義有る人生を過ごす事になるんじゃないかと思っています。

ロータリー活動も時と共に、変遷して行くと思います。但し、基本は、先輩の皆様が築いてこられた伝統を守り続けていく事と、親睦の西クラブとして会員皆様と、楽しくクラブ運営が出来る事が最も大切じゃないかと思っています。

西クラブ100年に向けて、気持ちを新たに、活動していきたいと思っています。

最後に、50年周年の記念に 乾杯!!







2008 ~ 2009年度





## 2009 ~ 2010年度



ロータリーの未来は  
あなたの手に  
THE FUTURE OF ROTARY IS  
IN YOUR HANDS



RI会長  
ジョン・ケニー



第50代会長 植松 孝一  
幹事 川野 良博

第2730地区ガバナー 秦 喜八郎  
ガバナー補佐 都原 清次

会員数 71  
入会者 6  
退会者 3  
公式訪問 2009.11.6  
地区大会(宮崎中央RC)  
2009.10.23 ~ 25  
(09/12月現在)

### 主な出来事 2009.7-2010.6

- 7月 日本で46年ぶりの皆既日食。
- 8月 第45回衆議院選挙で民主党圧勝、政権交代で鳩山政権誕生。
- 10月 米マリナーズのイチロー選手史上初の9年連続200本安打達成。
- 11月 米ヤンキースの松井秀樹選手が日本人初のワールドシリーズMVPに選ばれた。
- 12月 石川遼選手、日本男子プロゴルフツアー最年少賞金王。
- 1月 日本航空が東京地裁に会社更生法を申請。
- 2月 バンクーバー冬季五輪で日本は金0、銀3、銅2の計5個のメダルを獲得。

2009 ~ 2010年度









2009 ~ 2010年度





## 10年間のクラブ概況の推移

創立年月日 1960年（昭和35年） 4月8日 （日本374番目）  
 承認年月日 1960年（昭和35年） 5月8日  
 認証状伝達式 1960年（昭和35年） 11月12日  
 チャーターメンバー数 25名

クラブ概況一覧表（41代～50代）

	41代	42代	43代	44代	45代	46代	47代	48代	49代	50代
	2000 ～01	2001 ～02	2002 ～03	2003 ～04	2004 ～05	2005 ～06	2006 ～07	2007 ～08	2008 ～09	2009 ～10
創立後入会者	297	299	303	310	316	323	331	337	349	353
創立後退会者	239	243	250	256	263	274	285	294	301	306
現在会員数	81	81	78	79	78	74	71	68	73	71
正会員	45	44	78	79	78	74	71	68	73	71
アディショナル正会員	0	0								
シニア・アクチブ会員	36	37								
パスト・サービス会員	0	0								
会員の平均年齢	57.72	58.01	58.36	59.06	59.29	57.64	55.94	57.62	57.53	58.19
最高年齢	85	86	87	88	89	88	89	85	86	87
最低年齢	31	32	33	34	29	30	31	32	33	34
20才台	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
30才台	1	2	1	1	1	3	4	4	5	4
40才台	27	21	19	19	14	10	8	10	13	15
50才台	17	22	24	24	28	29	31	27	21	16
60才台	23	21	17	16	15	17	16	17	22	24
70才台	11	13	14	16	15	12	10	9	11	11
80才台	2	2	3	3	4	3	2	1	1	1
地区大会出席率	30%	26.80%	100%	31.65%	43.04%	48%	100%	30.56%	35.71%	32.88
本年度予算総額	21,734,239	22,116,004	21,353,530	21,264,635	21,474,517	20,017,418	18,711,418	16,738,800	17,621,664	18,057,800
入会金	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
会員会費	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000
会食費	2,205	2,205	2,205	2,205	2,205	2,205	1,890	1,890	1,890	1,890
ビジター会費	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,000	2,000	2,000	2,000
例会平均出席率	90.17%	89.96%	88.64%	88.75%	86.99%	87.28%	85.47%	81.50%	83.98%	82.04%



## ロータリー財団寄付者一覧表

### ポールハリス・フェロー

竹内三郎 S 47. 6. 30  
H 22. 4. 2  
阿南育男 S 49. 6. 26  
H 2. 1. 6  
H 5. 10. 21  
H 22. 4. 2  
竹野融 S 50. 7. 25  
植松熊太郎 S 54. 2. 9  
橋本一郎 S 54. 10. 26  
郡嗣彦 S 54. 12. 21  
日高文雄 S 56. 9. 18  
吉賀幸夫 S 60. 6. 18  
江田祐典 S 61. 12. 12  
内村龍祐 S 63. 6. 20  
高見忠典 S 63. 6. 20  
前園善彦 S 63. 6. 20  
H 22. 4. 2  
尾藤博澄 S 63. 6. 24  
岩井隆一 S 63. 11. 15  
市来齐 H 1. 6. 5  
H 22. 4. 2  
菊池皓一郎 H 1. 6. 5  
重松ウメ H 1. 7. 11  
濱砂猛敏 H 2. 4. 24  
H 22. 4. 2  
田崎高伸 H 2. 4. 24  
大江幸政 H 2. 4. 26  
H 22. 4. 2  
小田原義征 H 2. 4. 26  
H 22. 4. 2  
喜島健一郎 H 2. 4. 26  
H 22. 4. 2  
坂本健太郎 H 2. 4. 26

柴田博文 H 2. 4. 26  
志多克彦 H 2. 4. 26  
H 22. 4. 2  
田崎博俊 H 2. 4. 26  
H 17. 3. 4  
H 22. 4. 2  
林務 H 2. 4. 26  
H 22. 4. 2  
日高常一 H 2. 4. 26  
井手脇万詔 H 2. 4. 27  
H 22. 4. 2  
大園英治 H 2. 6. 22  
H 22. 4. 2  
重城寿雄 H 2. 11. 16  
稻倉正孝 H 2. 12. 4  
久保裕 H 4. 1. 15  
新恵誠 H 4. 5. 29  
川野良博 H 4. 5. 29  
H 22. 4. 2  
日高照雄 H 4. 6. 2  
H 22. 4. 2  
松本廣行 H 4. 11. 25  
大塚一止 H 5. 5. 24  
上田邦雄 H 5. 7. 30  
黒木寛 H 5. 7. 30  
H 22. 4. 2  
暉本秀雄 H 5. 7. 30  
長崎康啓 H 5. 7. 30  
日高均 H 5. 7. 30  
H 22. 4. 2  
吉田多毅 H 5. 7. 30  
H 22. 4. 2  
武田順一 H 5. 10. 19  
山口賢一郎 H 5. 10. 19  
H 22. 4. 2



吉田 信一郎	H 5. 10. 19	岡 美 智 子	H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	岡 崎 優	H 22. 4. 2
前 畑 智 之	H 6. 4. 11	金 丸 憲 史	H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	金 丸 禮 三	H 22. 4. 2
岩 切 宏 海	H 6. 5. 2	川 崎 浩 聡	H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	菊 池 慎 一 郎	H 22. 4. 2
植 松 孝	H 6. 5. 2	木 村 元 重	H 22. 4. 2
衛 藤 清 隆	H 6. 5. 10	黒 木 育 子	H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	小 池 光 一	H 22. 4. 2
小 川 次 男	H 7. 6. 26	古 賀 保	H 22. 4. 2
秋 山 久	H 7. 7. 17	児 玉 寛 太 郎	H 22. 4. 2
日 高 久 夫	H 7. 7. 17	佐 原 正 晃	H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	塩 月 光 夫	H 22. 4. 2
西 岡 恒 之 助	H 7. 7. 20	杉 山 晃 浩	H 22. 4. 2
植 松 孝 一	H 7. 7. 25	武 智 永 典	H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	田 畑 利 春	H 22. 4. 2
松 原 和 夫	H 7. 7. 25	土 屋 広 明	H 22. 4. 2
森 重 勝 雄	H 7. 8. 29	外 山 三 博	H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	西 岡 昌 志	H 22. 4. 2
村 上 四 朗	H 8. 3. 19	比 江 島 昌 信	H 22. 4. 2
岩 城 義 博	H 8. 8. 26	藤 本 廣 年	H 22. 4. 2
神 崎 義 世	H 8. 9. 27	フラッドリイ E ヤックスリイ	H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	マイケル インディゴ	H 22. 4. 2
香 月 正 直	H 8. 11. 28	増 田 秀 文	H 22. 4. 2
前 田 暢 俊	H 9. 2. 10	穴 繁 祐 二	H 22. 4. 2
小 林 貞 雄	H 12. 3. 27	松 田 真 義	H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	松 本 純 明	H 22. 4. 2
菊 地 平	H 13. 6. 25	山 口 平 二	H 22. 4. 2
西 田 英 敏	H 17. 11. 16	田 辺 和 弘	H 22. 4. 2
船 藏 尚 子	H 17. 11. 16	藤 沢 直 文	H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	濱 田 諭	H 22. 4. 2
金 丸 宜 裕	H 17. 11. 22	吉 田 啓 之 介	H 22. 4. 2
長 崎 秀 峰	H 18. 2. 27	峯 元 良 久	H 22. 4. 2
	H 22. 4. 2	保 井 幸 夫	H 22. 4. 2
池 田 直 繁	H 22. 4. 2	田 所 一 夫	H 22. 4. 2
岩 切 承 自	H 22. 4. 2	宮 本 学	H 22. 4. 2
上 園 哲 朗	H 22. 4. 2	柴 岡 佳 之	H 22. 4. 2
上 田 桂 土 倅	H 22. 4. 2	田 辺 和 弘	H 22. 4. 2
遠 藤 一 哉	H 22. 4. 2	梅 田 淳	H 22. 4. 2

### ベネファクター

岩井隆一	H 7. 7. 5
竹内三郎	H 7. 7. 11
阿南育男	H 7. 7. 11
重城寿雄	H 7. 7. 11
市来 齐	H 7. 7. 17
田崎博俊	H 7. 7. 17
林 務	H 7. 7. 17
日高常一	H 7. 7. 17
前園善彦	H 7. 7. 17
喜島健一郎	H 7. 7. 25
志多克彦	H 7. 7. 31
高見忠典	H 7. 8. 7
川野良博	H 12. 3. 27
日高 均	H 12. 3. 27
小田原義征	H 18. 10. 30

### メモリアル・ポールハリス・フェロー

田崎松代	H 17. 3. 4
黒木満夫	H 17. 8. 9

### メモリアル・コントリビューター

田崎松代	S 49. 10. 15
橋本文	H 3. 4. 24
竹野正代	H 4. 9. 16
橋本善吉	H 8. 10. 29

### ポール・ハリス・準フェロー

堺 久	S 46. 8. 27
田崎博俊	H 7. 7. 17
岩切承自	H 13. 6. 25

### 米山特別功労法人一覧表

総合葬祭みやそう	H 6. 9. 16
株式会社タケセン	H 7. 9. 22
神崎建設工業株式会社	H 18. 11. 21
	H 19. 3. 5

### 米山功労法人一覧表

大江整形外科病院	H 13. 9. 20
----------	-------------

### 米山功労者一覧表

竹野 融(第3回)	S 60. 7. 25
阿南育男(第3回)	S 62. 8. 18
日高常一(第3回)	H 3. 6. 20
重城寿雄(第3回)	H 3. 6. 20
内村龍祐(第3回)	H 3. 6. 20
田崎博俊(第3回)	H 3. 6. 20
林 務(第3回)	H 3. 6. 20
衛藤清隆(第3回)	H 3. 6. 28
小田原義征(第3回)	H 3. 6. 28
上田邦雄(第3回)	H 5. 10. 21
竹内三郎(第3回)	H 5. 10. 21
松本廣行(第3回)	H 5. 10. 21
高見忠典(第6回)	H 6. 9. 16
柴田博文(第3回)	H 7. 8. 11
西岡恒之助(第3回)	H 13. 9. 12
神崎義世(第3回)	H 13. 10. 2
喜島健一郎(第3回)	H 13. 12. 6
志多克彦(第3回)	H 13. 12. 14
菊地 平(第1回)	H 15. 9. 1
日高 均(第1回)	H 17. 8. 9
日高文雄(第1回)	H 17. 8. 9
稲倉正孝(第1回)	H 17. 9. 14
濱砂猛敏(第1回)	H 17. 11. 2
菊池皓一郎(第1回)	H 17. 11. 8
金丸憲史(第5回)	H 18. 4. 6
前園善彦(第6回)	H 21. 12. 24
松田真義(第1回)	H 21. 12. 24





## 職業奉仕賞（ダリア賞）の制定

### 「ダリア賞」命名の由縁

ダリアはわが国への渡来は、1842年、天保13年オランダ船がつんで来たとして記されています。

夏から秋にかけて見事な花を咲かせるダリアは可憐なものから、大輪に至っては華麗そのもので誰からも愛され、親しまれ、親切を喜ぶ感謝の花とうたわれています。

このことから、「ダリア賞」と命名しました。

### 「ダリア賞」贈呈規程

第1条 ダリア賞はロータリーの職業奉仕の理想を具現した個人又は法人に贈呈するものとする。

第2条 受賞者には表彰状並びに賞品を贈呈する。

第3条 ダリア賞該当者（候補）を推薦した者に薄謝を呈する。（但しロータリアンを除く）

第4条 受賞者は原則として年1名とし都合によって変更することもできる。

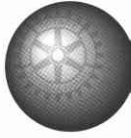
第5条 受賞者は次条に定める選考委員会に於いて宮崎市内及びその周辺より選考する。

第6条 選考委員会は会長、副会長、職業奉仕委員から構成する。

第7条 表彰は毎年職業奉仕月間を原則とする。但し都合によって変更することも出来る。

#### 【付 則】

本規程は昭和62年9月18日より改正実施する。



## 職業奉仕賞（タリア賞）受賞者一覧（1969年～2009年）

年	回	受賞者	年齢	奉仕内容
1969	1	甲斐易	19	献血で人命救助
	2	大久保宏二		多年にわたって子供会の育成に尽力
	3	藤岡芳穂	61	永年業務のかたわら献身的に交通指導にあたる
		鳥丸満雄	49	〃
		川口敏明	55	〃
	4	飯塚春子	60	江南病院開設より定年まで雑役婦として勤め上げる
	5	藤田盛治	60	詩吟を地域社会に普及し、特に受刑者、身障者へ奉仕
	6	島中保	42	昭和22年以来ボーイスカウトの育成に奉仕
	7	坂元孝紀	30	献血運動に積極的に協力、20回以上
		久家静子	59	〃
		荒川省次	24	〃
		宮本善則	55	〃
	8	川添栄光		青年団活動に積極的に参加、市青年団協議会をつくり、その隆盛を見るに至る
	9	斉藤友則	48	32年間無事故で国鉄勤務。機関士養成に尽力
	10	日高鉄夫	54	厳しい風雪を冒し40年間郵便集配職を果す
1970	11	大宮中生徒会		自発的に平和台の清掃を6年間にわたり続行
1971	12	松本貞六		30年にわたり安全運転無事故で後輩指導
	13	黒木征士露		身障者を指導して特産の銘木ユス箬を製造、明るい目標を与えた
1973	14	宮崎サト		按摩業を長期間営み身障者の灯となり指導した
	15	恒吉増夫		県公園協会職員として長年緑化運動に一身を捧げた
	16	有馬静夫	67	市清掃課に長年勤務、その状態は同課の範である
1974	17	小田国雄	58	新聞発行の縁の下に長年働く
	18	甲斐フサ子	29	看護婦さんの職業倫理訓であるナイチンゲール誓詞の実践者として
1975	19	林国夫	40	自然と人情の美をキャッチフレーズとする観光宮崎のタクシー運転手
	20	中武良久	52	身障者として肢体不自由者に社会復帰の希望を与えている障害センターの先生
1976	21	大宮司国男	66	ナベ、カマ、傘の修理をしながら小中校に楽器を贈る救世主
1977	22	有村政則	41	「観光は心を奉仕することから」をモットーにハンドルをにぎるタクシーの運転手



年	回	受賞者	年齢	奉仕内容
1978	23	宮本美雄	59	盲学校教師として誇りと愛情を持ち27年、遂に自力でエデンの園をつくられた
1979	24	渡辺中	58	市の清掃事業一途に30年
1980	25	野門幸一	60	学校用務員として環境整備にうちこみ児童に慕われる
1981	26	外山良治	32	身障者のハンディーにもかかわらず自立印刷を開業。さらに写植技術者を養成する
1982	27	岡本克		宮崎市塗装業協会。会員が無償で児童公園のベンチなどの塗り替えを行う
1983	28	渡辺辰男	69	紳士服裁断士として55年。天職として打ち込んでおられる
1984	29	佐藤松尾	73	和紙人形作り20年。郷土民芸品、伝統民芸品に大きく功績を残す
1985	30	安井早智子		杞柳生産組合。製品の作製に励まれ、工芸品として高い評価をうける
1986	31	藤野忠利	49	市内各所で絵画教室を開き、絵画を通して児童の全人格的教育を行う
1987	32	久米亀二郎	88	邦楽器製作70年、その発展に尽力された
1988	33	森山修	54	10年前、画廊開業。一周年を記念してチャリティー色紙展を企画し、以来その益金を寄付。
1989	34	豊浦謙治	59	日本の食文化の研究、東南アジアの食文化の研究に研鑽された
1990	35	財津達夫	70	表具師として55年。卓越した技術者として、又、後継者育成への献身が高く評価される
2000	45	桑村義一	52	漆器製作の職業指導員として長年に亘り漆塗工匠としての技術を磨き、その技術を障害者の方に伝授指導されている
2001	46	道休邦博	58	「きもの」文化の継承と発展に努力され、その精神を奉仕活動を通して地域社会へ還元されている
2002	47	橋口浩二	46	赴任以来23年間学級通信「あかんたれ」を1日もかかさず発行されている
2003	48	佐藤武夫	78	弍・土工職としてその社会的地位を高め、また多くの人を育てられた
2004	49	井手茂貴	55	宮崎県警察音楽隊楽長として、数多くの演奏活動を通して、事件・事故のない社会づくりを目指す
2005	50	木村春栄		長年にわたり、「心の教育」の理念のもと、幼児教育に従事された
2006	51	萩本謹郎	75	保護監察官として長年従事され、退職後も地域社会の更生保護に尽力された
2007	52	大山志保		プロスポーツの中でも生存競争の最も厳しいと言われるゴルフ競技を職業に選び、頂点を極め、かつ地域社会への奉仕を実践
2008	53	金丸吉昌		地域医療の魅力を伝えたいため地域医療研修制度で医学生を受入医師不足に取り組む
2009	54	長友笑子	77	おもてなしの気持ちを大切に・・・豊かな大淀川にのぞむくつろぎのホテル 浜荘に

---

## ● … ダリア賞表彰事由 (10 年間) … ●

### 1999～2000年度

受賞者 **桑村義一**

1999年～2000年度のダリア賞は桑村義一氏へ贈呈致したいと思います。ご承知の通り、ダリア賞は宮崎西RCが職業を通じ社会に奉仕するという職業奉仕の理想を具現化したロータリアンでない人々に贈呈するもので昭和44年に制定されたものであります。始めの頃は毎月表彰されていた時期もありまして、今年第45回の表彰となります。今回は会員からの推薦がありませんでしたので、商工会議所の松崎専務理事さんにご相談申し上げ複数の候補者を推薦していただき、その中から表彰規定に則りクラブ内の手続を経て贈呈する事に決定いたしましたものであります。

桑村さんは昭和51年社会法人宮崎県大島振興協会大島身体障害者収容授産所に職業指導員として就職され、宮崎漆器の漆塗工匠として身体障害者の方へ漆塗りの技術を指導していらっしゃいます。障害者の方の指導は大変な根気のいる仕事で、忍耐と博愛をもって障害者の就労の場の確保の為、また自らも技術の研鑽を重ね、より良い宮崎漆器作りに日夜努力されています。

今後、益々身障者の方の職業指導と併せてより優れた宮崎漆器作りに精励されますことを祈念いたしましたダリア賞を贈呈したいと思います。

---

### 2000～2001年度

受賞者 **道休邦博**

今年度のダリア賞は道休邦博さんです。

受賞理由は、道休さんは、宮崎市橘通西1丁目で90年の歴史をもつ松屋呉服店の2代目の社長として経営を続けておられます。礼儀作法、人間としての品性を昂めることを大切にする「きもの」文化の継承と発展に努力を続けていらっしゃる方でもあります。

又、道休さんは、多忙な社業の時間を割いて、多年に渡り宮崎北警察署の「少年補導員」として青少年の教育、育成に努力されると共に、「保護司」としても受刑者の社会復帰と更生のために多大なご助力をされておられます。

この様に、ご自分の職業を通じて体得された日本伝統服飾（きもの）文化の精神を基に、青少年や受刑者の方々に対して奉仕活動をされておられます。

平成14年度には、現今の荒廃した学校教育の歯止めの一策として、全国の中・高等学校に「きもの」作製や着付等をカリキュラムに採用される事が決定しております。この事は道休さんのさらなる活躍の場を広げる事になると確信致します。

以上の通り、ご自分の職業を通じて体得された「きもの」文化の精神を地域社会へ還元されている奉仕活動は、ロータリーの精神と目的を同じくするものであり、ダリア賞にふさわしいと思います。



## 2001～2002年度

受賞者 宮崎女子高等学校教諭 橋口浩二

橋口浩二先生は、昭和53年鹿児島大学を卒業と同時に宮崎女子高等学校に赴任され、爾来23年間、今日まで、学級通信「あかたれ」を一日もかかさず、発行してこられました。1枚書くのに1～3時間、その日の様子が克明に描かれ、予告から伝達、すべてが網羅されています。

「あかたれ」とは、大阪弁で「どうしようもない奴」然し「憎めない奴」という意味で、命名の由来は、自分と生徒達との心の交流を願望しての表現とあります。

常に個々の長所を認め、温かさに裏うちされた励まし、道筋たてて納得いくまで諭す忍耐強さ、また春休みには、新しく担任するクラス全員の誕生日、家の電話番号を洩らさず暗記し、新学期に臨まれ、そして夏休みには県内外に在籍している生徒宅を自費で訪問され、三者一体による学級作りに精魂傾けてこられた姿が「あかたれ」から伝わって来ます。

こうした温かい師弟の交流は、問題行動のある生徒でも1～2ヶ月もすると、すっかり変貌すると聞いております。

この「あかたれ」は、学年末には奥様のご協力もあって、自らの1ヶ月分の給与を投げ冊子にして教え子に配っておられます。

これらは、先生の教育へのひたむきさ、情熱、見識によるもので、綿密で手抜きのない、しかも本音で語る教師としての生き様はまさにロータリーの提唱する職業奉仕の具現化であります。

ここに宮崎のペスタロッツ、橋口先生に職業奉仕賞を贈ります。

---

## 2002～2003年度

受賞者 株式会社サトウ相談役 佐藤武夫

佐藤武夫氏は大正14年生まれで宮崎市の木花にて農業を営んでおられましたが、42才のとき、全てを息子正純氏当時19才に譲り自分は人夫として働くことを決意されました。

縁あって、竹中工務店の宮崎三井生命ビル新築工事の現場で働くこととなり、その当時竹中工務店の職人のほとんどが、県外からきており佐藤氏はそこでがむしゃらに働き、その働きが認められ常駐の作業員となることができました。

その後、あらゆる現場にて弋（とび）、土工職の経験をつみ、昭和48年に弋職の世界では数少ない有限会社佐藤組を設立され、弋土工業界に新しい風を吹き込まれました。

弋職とは元来、町の火消しが仕事でしたが土木工事が増大した17世紀頃より、現場で弋口（とびくち）を使って木材を動かしたりテコを使って重い石を動かすなどの仕事をしていたのが始まりで、戦後、鉄筋コンクリート造や、鉄骨造の高層建築が多くなり、その足場を組んだり鉄骨を組み立てたり、コンクリートを打ったり等が新たな仕事となり弋職としての職種を確立しました。

竹中工務店が、綾町役場の新築工事をする頃から地元業者とのつきあいが始まったそうですが、最初に佐藤組に出会った時、地元業者や職人さん達は、その仕事の速さ美しさに今までの弋とは違うものを感じ、驚き、感嘆したそうです。

その後、洗練された仕事ぶりや統制のとれた組織運営など弋職を企業としてりっぱにつくられたことに、地元建設業界の人々は畏敬の念を表しております。また、昭和62年62才の時、代表をゆずり一線をしりぞかれますが、この頃より地方の中学卒業の子供達を雇用し定時制高校に通学させ、その人づくりも行われており、現在も学校より依頼があり2人の定時制高校生を雇用し若者の為に扉を開き人間形成につとめられております。

今は宮日懇話会等に出席をされ、さらに自分を高める努力をなされており社会の為、地域の為に活躍をされておられます。

農業から弋職へ転職し、その職の社会的地位を高め、また多くの人を育て上げた功績は素晴らしいものがあり我西クラブが提唱するダリア賞にふさわしい人だと確信し推薦いたします。

尚、ダリア賞はロータリーの職業奉仕の理想を具現した個人、又は法人に贈呈するものであります。

---

## 2003～2004年度

受賞者 宮崎県警察音楽隊・楽長 **井手茂貴**

本年度のダリア賞は、宮崎県警察音楽隊・楽長の井手茂貴（シゲキ）氏に贈呈することになりました。

今まで、ダリア賞の候補にノミネートされなかったのが不思議なくらい、職業奉仕を実践されている方です。ひょっとしたら、今までの職業奉仕委員長は、すでに贈呈済の方だと思われていたのかもしれませんが。

竹内ガバナー年度のサミットホールで開催された地区大会を思い出してください。フェアウェルパーティーで、静かなトランペットの生演奏がBGM的に流れていたのを覚えておられるでしょうか？ あのトランペッターこそ、この井手楽長だったのです。

警察音楽隊は、全国47都道府県警察と皇宮警察に48の警察音楽隊があります。その中で宮崎県警察音楽隊は、全国で2番目（九州では最初）として昭和22年に創設され、古い歴史を持っています。

宮崎県警察音楽隊は、演奏活動を通して、事件・事故のない明るい社会づくりを目指しております。

演奏を通じて子供たちに感動を与え、犯罪・非行防止に貢献する井手楽長は、まさに職業を通じて社会に奉仕する職業奉仕賞（ダリア賞）の候補者としてふさわしい人物であると考えます。先日芸術劇場で開催されました演奏会で、指揮回数が1000回目となりました。隊員は現職の警察官ですので、全員が同じ時間に揃って練習をするというのは難しいと思います。しかし、演奏を聴かれた方はご存知だと思いますが、井手楽長の指揮による演奏を聴くと、心が和みます。とくにディズニーミュージックを聴いたときは、心がときめきます。

---

## 2004～2005年度

受賞者 **木村春栄**

本日は、2005年度のダリア賞授賞式ということで、受賞者の木村春栄さんをご紹介します。現在、宮崎教会教会学校教師をなさっておられます。木村さんは朝鮮で生まれ、朝鮮の師範学校をご卒業後、戦後ご主人の郷里である宮崎に来られ、昭和28年、橘保育園を皮切りに、信愛幼稚園、共愛幼稚園などを舞台に、35年間にわたり宮崎の幼児教育の現場を支えてこられました。また、現在も教会学校の教師として活躍され、50年間子供たちの教育に専念されておられます。

一貫した教育理念は「心の教育」で、「強い心を育てることにより、人には思いやりも優しさも生まれる。思いやりのない世の中は本来の人間社会ではない」が木村さんの持論です。幼稚園を退職後も子供たちを相手に絵本の読み聞かせ教室を開いたり、今でも子供の教育には熱い思いをもっておられます。

このような木村さんの生き様は、まさにロータリークラブが提唱する職業奉仕そのものであります。



## 2005～2006年度

受賞者 萩本謹郎

2005年、2006年度のダリア賞受賞者のご紹介をさせていただきます。

更正保護法人みやざき青雲 施設長 萩本謹郎様です。今日はありがとうございます。

非行や犯罪をした人の中には頼るべき親族、縁故者がおらず、あるいは、いても引き受けを拒まれて、行き場を失って路頭に迷い、当座の衣食住がままならない人たちが少なくありません。

更生保護施設は、このような人たちを保護して社会復帰を援助する施設です。

このことはその再犯、再非行を防ぎ、ひいては社会の安全と秩序を守ることにもなります。

萩本謹郎様は、昭和26年から福岡、大分などの保護監察所の保護監察官として永年に至り更正保護に従事され、特に、公務員定年退職後の昭和62年4月より、ボランティア精神を發揮され、更生保護施設「みやざき青雲」の補導主任・施設長・理事として、また、宮崎家庭裁判所家事調停委員、宮崎県暴力追放県民会議相談員といたしましても、広く地域社会の更正保護に尽力されていらっしゃいます。

その功績は、まさにロータリーの提唱する職業奉仕そのものであります。

本クラブは萩本謹郎氏に職業奉仕賞であるダリア賞を贈ります。

---

## 2006～2007年度

受賞者 大山志保

ダリア賞を受賞されます大山さんのプロフィールと受賞理由について紹介を致します。

当クラブ会員の竹内三郎会員と、大山プロのお父様が、昔からご懇意で、竹内会員のご推薦で、贈与させて頂くことにしました。

もう、ご紹介する必要もありませんが、大山さんは、10才からゴルフを始め、1994年高校2年生の時に、早くも日本女子アマを制し、1999年には日本学生選手権、そして日本アママッチプレーのチャンピオンなど、数々のアマタイトルを獲得されております。

2000年9月にプロの道へ入り、6年間で8勝されご承知のように昨年度は年間5勝の大活躍で賞金女王を獲得されました。この日本一の快挙は、我々郷土の誇りであり又、暗い話題の多い中、大変感動的な事でありました。その功績に対して日本プロスポーツ大賞（特別賞）、グリーンハット賞（特別賞）宮崎市栄誉賞など、多くの賞を受賞されております。

しかし、輝しい華々しい戦績は決して、一朝一夕にして為し得たものではないと思います。ましてや、偶然に手中にしたものではありません。10才からゴルフを始め、今日迄の、19年間に渡る努力と精神の賜物であろうと思います。つまり、自分の職業に対する明確な目標を持ち、技術、精神力など日頃の修練の蓄積を怠らなかつた証しであります。大山さんは、子供達や青少年に、次の様に語りかけていらっしゃいます。「頑張り続ける事は、自分の励みになり、必ず花開く、人生に無駄な事一つもない・・・」と。この言葉に、大山さんの人生観と職業観を読み取れます。

このように大山さんは、プロスポーツ界でも、最も厳しい世界と言われるゴルフ競技を職業とし、たゆまぬ努力をし、その頂点を極め、さらに、昨年9月の台風災害復旧への寄付や、青少年の健全育成のために、多額のジュニア用ゴルフセットを寄贈するなど、地域社会への奉仕を実践されています。

ダリア賞受賞者として最もふさわしい、極めて人間性豊かな方です。現在、大山さんは宮崎のご両親、ご家族の下でトレーニングに励んでおられます。朝5時頃から2時間半基礎トレーニング、そして朝食をはさんで9時～17時はコースに出て、実践練習とのこと。今月15日～17日、ハワイでのフィールズオープンが、今季の大山さんの開幕戦であります。

ダリア賞が、少しでも励みになれば幸いです。

---

## 2007～2008年度

### 受賞者 金丸吉昌

本日ダリア賞を受賞していただきます、金丸吉昌先生は、宮崎市のご出身でございまして、1981年に宮崎医科大学をご卒業後、熊本医科大学の付属病院、社会保険病院江南病院、宮崎県立宮崎病院、三股町国民健康保険病院等を経まして、1992年より、西郷村、国民健康保険病院の院長として赴任されました。2006年から市町村合併により美郷町国民健康保険病院の院長として現在に至っております。平成5年から西郷村の健康管理センターの所長、その後生涯健康課の課長引き続き医療管理室の室長として、行政の中にも身を置かれまして議会にも出席するという我々が経験できないような特殊な経験もなされております。途中ご家庭の事情によりまして、家族の皆様が宮崎に帰らなければならなくなり、12年間単身で美郷町にいらっしゃるということでもあります。現在は美郷町の医療管理室の室長を兼務されながら医療の現場では全ての患者さんと顔見知りであるというほど、心の通った医療を行っていらっしゃいます。

また、傍らでは学生のうちに地域医療の魅力を伝えたいとの思いで、県の「医学生僻地医療ガイダンス」という取り組みの一環として、地域医療研修の制度で医学生の受け入れを行い、将来の地域医療の医師不足に対応しようとされておられます。このような金丸医師の地域医療に対する思いと取り組みはまさにロータリークラブの提唱いたします、職業奉仕そのものであると思いますので、本クラブの職業奉仕賞でありますダリア賞をお贈りしたいと思い選任をさせていただきました。

---

## 2008～2009年度

### 受賞者 長友笑子

今年度の受賞者は、皆様方よくご存知の、ホテル浜荘の女将の長友笑子さんです。

「おもてなしの気持ちを大切に」

豊かな大淀川にのぞむくつろぎのホテル浜荘に、昭和38年4月に若女将として、昭和43年4月よりホテル浜荘の代表取締役専務として就任し、現在に至るまでホテル経営に従事されておられます。その間、旅館業という職業を通して、県内・県外は言うに及ばず外国のお客様にも、おもてなしの気持ちを通して、宮崎のよさを十二分にPRしていただいておりますことは、職業奉仕の実践というロータリーの理念にふさわしい活動であると思います。

又、地域貢献という立場から「神話の国宮崎」にふさわしい郷土芸能として「木剣踊り」を後世に継承したい想いと、地域社会の振興に寄与することを目的として「宮崎ひむか木剣踊り保存会」が設立されました。この保存会の設立に当初から参画され、発展、保存に寄与されておられます。

そもそも、この「木剣踊り」は、昭和54年に行われた「ふるさと国体」の後のパラリンピックススポーツ大会後、夜祭の踊りに選定され橋踊りを障害者の皆様とともに、県民3,000人が一緒になり流し踊りしたのが最初だそうです。

このような長友笑子さんの地域に対する熱い思いと取り組みは、まさにロータリークラブの提唱いたします、職業奉仕そのものであると思いますので、本クラブの職業奉仕であります、ダリア賞をお贈りしたいと思います。



## 国際奉仕賞（サミット賞）の制定

### 「サミット賞」命名の由縁

ロータリアンの中に、また、一般の人々の間に理解と善意を育むことが、ロータリーの国際奉仕の明確な任務であり、「奉仕の理想に結ばれた実業人と専門職業人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進する」と謳われている。

グローバル化の進展と共に、国際間の理解と親善はあらゆる職業、性別を超えて身近なものとなりつつある。

ミレニアムの年、西暦 2000 年に開催された先進主要国外相会議を記念し、ここにサミット賞となづけロータリーの国際奉仕の目的に合致した人を顕彰するものである。

### 「サミット賞」表彰規定

第 1 条 サミット賞は、国際奉仕に貢献した宮崎県に在住する個人または団体に贈呈する。

第 2 条 受賞者には、表彰状並びに記念品を贈呈する。

第 3 条 受賞者は、原則として年 1 名または 1 団体とする。

第 4 条 受賞者は、理事会において選考する。

第 5 条 表彰は、原則として世界理解月間に行う。

第 6 条 この規定の改廃は、理事会の承認を受けた後、遅滞なく会員に報告しなければならない。

付則 本規定は、平成 12 年 7 月 1 日より施行する。





## 国際奉仕賞（サミット賞）受賞者一覧（2000年～2009年）

年 度	受賞者	内 容
2000～2001年度	原田 一道	眼科医、県眼科医会理事、市郡眼科医会会長、中国との交流
2001～2002年度	NPOアジア砒素ネットワーク	東南アジア地区、砒素汚染井戸水対策と援助
2002～2003年度	MBF宮崎友情の架け橋	各国際会議、スポーツその他の会合等で通訳及び観光案内等
2003～2004年度	菊池義男	県日中友好協会事務局長、NPO宮崎副理事長、日中国際交流支援、帰国者中国留学生支援
2004～2005年度	宮崎イベロアメリカ国際交流VAMOS (会長 古川哲也)	スペイン語圏とくに中南米諸国の人々との友情関係の促進、グアテマラに小学校建設と運営支援など
2005～2006年度	地雷ゼロ宮崎 (代表者 上野匡毅)	地雷撤去の活動・視察、地雷についての講師、他
2006～2007年度	宮崎県インドネシア友好協会 (会長 矢野弘明)	同国友好協会を設立。留学生や研修生の国際交流に努め、インドネシアジャワ島地震の際救援募金にあたる
2007～2008年度	森本辰雄	宮崎県がニジマスをネパールに贈呈した事業をマネジメントされ、サポートを継続。ネパール青年のホームステイを始め、相談・支援活動を続けている
2008～2009年度	荒武千穂	国際交流協会通訳ボランティア、ホストファミリーボランティアなど

### ● … サミット賞表彰事由（10年間） … ●

#### 2000～2001年度

受賞者 原田一道

原田一道さんは、宮崎中央眼科病院の院長として日常診療に従事されるかたわら、中華人民共和国の医療事情にも深く精通された。黒龍江省人事庁との間で医学研修生の受け入れを決定され、以来多数の中国人医師、看護婦を受け入れ臨床指導にあたってこられた。又同国を訪問し黒龍江省医院眼科センター設立に献身的な協力をされ、その実現に貢献された。又ジャムス大学臨床医学院の客員教授に任命されるなど中華人民共和国の医学水準の向上を図ってこられた。病に苦しむ人々への国境を越えた貢献は、国際ロータリーが提唱する国際間の理解と親善と平和を推進するという理念の実践である。

## 2001～2002年度

### アジア砒素ネットワーク

アジア砒素ネットワーク（AAN）は、宮崎県高千穂町の土呂久砒害被害者の運動を支援しておられる市民が、アジアの多くの国で発生している地下水の砒素汚染による慢性砒素中毒被害者を救済するために、1994年4月に設立され、2000年4月に特定非営利活動法人（NPO）の認可を受けた国際的な民間の援助団体であります。活動プロジェクトは

1. 医師、分析化学者や飲料水供給技師、ソーシャルワーカーがチームを組んで被害地の汚染状況の調査・対策に取り組む移動砒素センターを設けておられます。
2. 重症の慢性砒素中毒患者の治療を目的とした経済援助
3. 飲料に使う地下水の砒素汚染対策として浄化装置や簡易な砒素除去装置等の設置が主な活動内容であります。

---

## 2002～2003年度

### MBF宮崎友情の架け橋

今回受賞される団体は「MBF 宮崎友情の架け橋」（Miyazaki Bridge of Fellowship）の皆さんで、MBFは昭和55年（1982年）6月に設立後、語学ボランティアグループとして（財）国際観光振興会（JNTO）に登録され、現在会員30名で活動されている団体です。入会資格は特に無いということですが、女性であることと、ボランティア精神に富んでいること、そして会の性格上、日常会話以上の外国語運用力があるという事が必要です。

在宮、来宮の外国人が不便なく生活できるように主に語学面でのサポートをし、会設立以来無料で英文情報誌を独立で編集、郵送の業務を続けられ、ボランティア通訳としても宮崎県内で開催された主だった国際会議、国際イベントをはじめ、観光ガイド、商談通訳、工業通訳等に参加し、協力従事されております。

主な参加会議は、世界ベテランズ、太平洋島サミット、国際花都市会議、G8サミット、日米野球、ダンロップフェニックストーナメント、青島太平洋国際マラソン、諸省庁主催会議、APEC等々に参加協力されております。

又、受賞歴としまして、第1回宮崎日日新聞国際賞、平成6年度国際観光振興会優良団体賞を受賞されております。

---

## 2003～2004年度

受賞者 **菊池義男**

菊池義男様は、現在県職員で都市公園建設係長として勤める側ら、昭和59年10月に日中青年交流宮崎県代表団の一員として訪中後、中国との係りの深さを実感、訪中の10日間の滞在中に何処へいっても熱烈歓迎を受け、大人も子供もにっこり笑いかけてくる。万里の長城や故宮などの歴史に触れ感動を覚えて、「中国と日本の交流のために何かできる事はないか」帰国後、県日中友好協会へ入会して早20年、帰国者の生活支援・日本語教室・留学生との交流と生活支援・訪日者への受け入れ歓迎・訪日者への援助など幅広く活躍されています。2日前から黒龍江省の要人の方が6名おみえでございます。先程まで空港でお見送りをされて、この例会場へおいでいただいたとの事です。

宮崎市長を初め、県・市議員・各議長や日中友好協会員、市民等と10数回訪中し、中国各地の関係者から、宮崎に菊池ありとまでいわれ、9年前に宮崎県日中友好協会の事務局長に就任、更に幅広い活動を展開しておられます。

平成13年には、宮崎市の宮崎市日中友好都市交流研究会委員に就任、宮崎市の中国との友好都市締結に向けて尽力、県市の日中友好協会員と市民及び議員とで組織する友好訪問団と共に数回、葫蘆島など訪問し宮崎市友好都市締結に向け活動中です。

本年、日中友好協会NPO法人「NPOみやざき」の副理事長へ就任、更に宮崎市国際交流協会あり方検討委員会委員として選任され、更なる国際交流の活動の場が広がっております。

現在の日常の活動は、県日中友好協会事務局長の要職の側ら、中国帰国者日本語教室（毎週日曜日の10：00～12：00）帰国者の生活相談にあたり、県や市の事業への協力（材木振興・観光振興や通訳支援）国際交流協会への協力、小中学生徒の国際交流支援、中国文化事業への協力、中国留学生への生活相談支援と市民との交流づくりにと休む暇がないほど活動されており、我がクラブの国際奉仕賞（サミット賞）の理念に合った人物であり、受賞に相応しいと考え、本年度の宮崎西ロータリークラブ国際奉仕賞（サミット賞）として選考、表彰いたします。

---

## 2004～2005年度

受賞者 **宮崎イベロアメリカ国際交流VAMOS協会**（会長 古川 哲也）

宮崎イベロアメリカ国際交流協会、通称VAMOSという会を国際奉仕委員会および理事会の慎重な検討で、このグループを表彰させていただくことになりました。

本日は、会長が東京に出張中とのことで、代理に副会長の下郡さん宮崎市の市議員です。もうお一人がまとめ役をなさっておられる専務理事で事務局長の姫野幸司さんのお二人にお見えになっていただいております。

宮崎ベテランズ陸上競技大会というのがありました折にその出席者の中から、こういう会をつくったらどうかということで、ボランティア通訳研修会に参集された方々を中心にして、ポルトガルとスペインを中心として、しかも中南米の方々に交流の機会とその交流の中で生まれてきた奉仕の機会をお互いに得られて10年あまり毎年活動をしてこられました。その中の一つのプロジェクトは、ちょうどうちのクラブで診療所建設した事業があったように、まずグアテマラにその留学生の方の熱望とバモス会員の善意で小学校を建てようということになって、今50名前後の生徒さんが学んでいらっしゃるようですが、そういう小学校を建てる計画をし、その資金集めをし、チャリティをし、現地に飛ばれて、1996年8月に学校が出来、翌年開校となっております。その後ずっと毎年毎年いろんな所で交流を深めて、運営資金の提供をなさっているという、素晴らしい国際交流のプログラムを実施していらっしゃいます。今日は、この活動に対して慎重に検討しましたところ、西クラブあるいはロータリーが推奨している国際理解の内容と全く合致するものであるということで、表彰させて頂くという段取りになりました。



## 2005～2006年度

受賞者 **地雷ゼロ宮崎**（代表者 上野 匡毅）

国際奉仕賞は2000年に外相会議が行われた記念として設立され、今年で6回目を迎えます。今回受賞されたのは『地雷ゼロ宮崎』という活動をされている団体です。各地にはいまだにかなりの数の地雷が残っているというのが現状です。また、30分に1人が死んでいるという計算になり、埋設されている数も6000万～7000万になります。この地雷を全てなくすには1000年かかる計算になります。

『地雷ゼロ宮崎』は学生中心の50人規模の団体です。活動内容としては、街頭募金・署名活動・チャリティーイベント・教育支援活動・スタディーツアー（カンボジア）などを行い、その活動報告を皆様に伝えながら地雷をなくしていこうという活動をされています。この活動は国際ロータリークラブが提唱する国際間の理解と親善と平和を推進するというその理念の実践でありますし、今後ますます国際平和に貢献されていくであろうと思います。

---

## 2006～2007年度

受賞者 **宮崎県インドネシア友好協会**（会長 矢野 弘明）

矢野さんは興亜専門学校（現 亜細亜大学）でマライ語科を専攻した経験から、インドネシアで海軍の嘱託として通訳にあたる傍ら、独立運動を進める若者たちの指導役を務めました。そしてセレベスで終戦を迎えました。

このインドネシアでの体験から、終戦後、本県に同国の留学生が来るようになった1954年（昭和29年）にインドネシア友好協会を設立し、初代の浜田会長の後任として第2代会長を務め、同国からの留学生のお世話をし、宮崎県内の企業に研修に来た人々との交流も行っています。

これまでに一ツ葉海岸沖で座礁したインドネシアの乗組員の支援や、インドネシア・ジャワ島中部地震の被災者への救援募金活動など行っており、また、絵画を通じて両国児童の国際交流の橋渡しも数多く行っておられます。

今でも友好協会として年に一度、留学生や在宮のインドネシアの人たちを交えて交流会を開催しています。

この矢野さんの活動は我クラブの国際奉仕賞（サミット賞）の理念に合ったものであり、受賞にふさわしいと考え、本年度の宮崎西ロータリークラブ国際奉仕賞（サミット賞）として選考、表彰いたします。

---

## 2007～2008年度

受賞者 **森本辰雄**

私（外山三博会員）は高校のときから山登りをしておりまして母校大宮高校で山岳部にいました。今日の受賞者の森本様は当時から山岳部の先輩で今でも大宮高校山岳部OB会の会長をしておられます。またヒマラヤにも何回か登っておられます。

その当時からネパールの方と親しくなられネパールの青年が宮崎にこられると必ず森本様のところへ寄り、また森本様がいろんなお世話をされるということがこれまでありました。20年程前宮崎県水産試験場の小林分場（淡水魚の試験場）にネパールから青年がきておりまして帰るとき自分が研究した小林の鱒をなんとか国の蛋白源にしたいと希望しその件につき森本様から相談がありました。

当時会議で農林水産の委員長を私がしておりましたので県の水産課に話をし鱒の受精卵を凍結してネパールに送りました。それが上手く孵化して泳ぎだしましたが稚魚の餌は非常に難しくその為に宮崎県からえさを1年ぐらい送っていました。

---

ところが水産課から事業予算を組んでいないのにずっと送るわけにはいかないもう止めたいと申し出があったため私が自費でネパールに行き当時の水産大臣に会いその時「あと1年間送ります。」と約束しその代わりこれから1年の間にネパールでもちゃんとしたえさを開発するよう約束しました。それからフォローをずっとしてきました。

これは森本様から相談があったことがきっかけです。森本様もほとんど毎年ネパールに行ってらっしゃるのでそのフォローをし、あとを見届けておられます。

また面倒を見た青年がネパールの要人になっている方もいっぱいいらっしゃいます。

そのネパールの方が日本との絆をより深めたいから桜の木が欲しいとの要望があり森本様が100本の桜を植樹されております。

このような素晴らしい流れで今日の受賞になったと思います。

---

## 2008～2009年度

受賞者 **荒武千穂**

荒武さんの国際交流活動を紹介致します。

○昭和58年 総務庁主催（現内閣府）東南アジア青年の船乗船

50日間、マレーシア、インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、日本の各国青年（1カ国 35名ずつが乗船）と寝食をともにしながら6カ国を訪問。

○昭和59年～ 総務庁主催の事業の事後活動として、宮崎県青年国際交流機構に所属。

運営委員として、外国青年との料理教室、バーベキューパーティ、外国人留学生支援事業、ベトナム難民への支援事業等に係った。

○昭和59年～平成3年

宮崎県青年国際交流推進委員会委員就任。

バージニアビーチ市からの青年訪問の受け入れ、留学生との交流事業などを企画、運営した。また、21世紀のための友情計画で来宮したシンガポール青年のホームステイ受け入れを行なった。

○平成元年～平成17年

宮崎県青年国際交流機構副会長に就任。

外国人との交流事業の企画、東南アジア青年の船事業ホームステイ受け入れ、世界青年の船事業ホームステイ受け入れ等の企画、運営を行なった。また、平成8年に日本青年国際交流機構全国大会、平成13年に日本青年国際交流機構九州ブロック大会を実施した。

○平成2年 ロータリークラブ主催 グループ交換事業に参加。

カナダ東部に35日間滞在し、ホームステイや職業研修（成人教育）を行なった。また、カナダでのボランティア活動の実情について学んだ。

○平成4年 宮崎県国際交流協会に通訳ボランティアおよびホストファミリーボランティアとして登録。

世界ベテランズ大会における通訳ボランティアおよびホームビジット受け入れ、ワールドカップサッカー等における通訳ボランティアを行なった。

○平成5年 宮崎市国際交流協会に通訳ボランティアおよびホストファミリーボランティアとして登録。

国際ツバキ大会、サミット外相会合等における通訳ボランティアを行なった。

○平成18年～現在 宮崎県青年国際交流機構会長就任。

世界青年の船ホームステイ受け入れ事業、日中親善交流事業の受け入れを行なっている。

その他、留学生からの相談にのったり、在住外国人から依頼された通訳ボランティア、翻訳ボランティア等を行なっている。

## 宮崎西ロータリークラブ会員名簿

2010(平成22)年4月1日現在



氏名 穴 繁 祐 二 (あなしげ ゆうじ)  
 生年月日 S39. 10. 12  
 委員会 親睦  
 職業分類 証券業  
 勤務先 日興コーディアル証券(株) 宮崎支店 支店長  
 〒880-0001 橋通西4-1-32  
 TEL 24-5151 FAX 29-5904  
 自 宅



氏名 阿 南 育 男 (あなみ いくお)  
 生年月日 S8. 6. 14  
 委員会 職業分類  
 職業分類 内科  
 勤務先 医療法人 社団敬寿会 介護老人保健施設 ことぶき苑施設長  
 〒880-0925 本郷北方字池田4043-1  
 TEL 56-6622 FAX 56-6628  
 自 宅 〒880-0021 清水3-2-50  
 TEL 27-8640 FAX 27-8640



氏名 池 田 直 繁 (いけだ なおしげ)  
 生年月日 S42. 9. 16  
 委員会 副SAA  
 職業分類 建築付帯工事  
 勤務先 親和木工(株) 代表取締役  
 〒880-0912 大字赤江910  
 TEL 51-3855 FAX 53-1915  
 自 宅 〒880-0912 大字赤江545-4  
 TEL 59-0131 FAX 59-0131



氏名 市 来 斉 (いちき ひとし)  
 生年月日 S7. 12. 24  
 委員会 プログラム  
 職業分類 外科  
 勤務先 市来内科外科医院 理事長  
 〒880-0023 和知川原2-14-2  
 TEL 25-1888 FAX 25-1889  
 自 宅 〒880-0023 和知川原1-26  
 TEL 29-0639





氏 名 井手脇 万 詔 (いでわき かずのり)  
生年月日 S19. 10. 8  
委 員 会 職業奉仕  
職業分類 教育・芸術・宗教  
勤 務 先 宮崎ビジネス公務員専門学校 理事長・校長  
〒880-0812 高千穂通2-4-37  
TEL 27-6502 FAX 27-2526  
自 宅 〒880-0021 清水3-3-24  
TEL 24-8319



氏 名 岩 切 承 自 (いわきり じょうじ)  
生年月日 S24. 6. 18  
委 員 会 ローターアクト  
職業分類 事務用品・書籍  
勤 務 先 岩切書店 ((株)吉本岩切) 代表取締役  
〒880-0912 大字赤江字飛江田942-10  
TEL 52-5700 FAX 53-3186  
自 宅 〒880-0865 松山2丁目3-6  
TEL 22-6362



氏 名 岩 切 宏 海 (いわきり ひろみ)  
生年月日 S19. 12. 12  
委 員 会 広報  
職業分類 建築設計  
勤 務 先 (株)岩切設計 会長  
〒880-0014 鶴島1丁目5番28号  
TEL 23-4785 FAX 22-5238  
自 宅 〒880-0021 清水3-8-4  
TEL 29-4021



氏 名 上 園 哲 朗 (うえぞの てつろう)  
生年月日 S26. 1. 13  
委 員 会 社会奉仕  
職業分類 音響・映像システム  
勤 務 先 YOUING 代表取締役  
〒880-0056 神宮東2丁目3-43  
TEL 27-7834 FAX 27-7854  
自 宅 〒880-0056 神宮東2丁目3-43



氏 名 上 田 桂 士 倅 (うえだ かずこ)  
生年月日 10月4日  
委 員 会 クラブ会報  
職業分類 建築付帯工事  
勤 務 先 (株)弘栄産業 代表取締役  
〒880-0035 下北方町下郷6096  
TEL 24-7231 FAX 24-7243  
自 宅 〒880-0032 霧島4-146  
TEL 22-1830 FAX 22-1830



氏名 植松孝一 (うえまつ こういち)  
 生年月日 S27. 2. 5  
 委員会 会長  
 職業分類 石油  
 勤務先 植松商事(株) 代表取締役社長  
 〒880-0001 橘通西4丁目2-30  
 TEL 22-5100 FAX 22-5188  
 自宅 〒880-0053 神宮1丁目118番地  
 TEL 28-5567



氏名 衛藤清隆 (えとう きよたか)  
 生年月日 S23. 4. 16  
 委員会 新世代  
 職業分類 衛生管理  
 勤務先 (有)ユウセイ 代表取締役  
 〒880-0911 田吉字東前島2205-4  
 TEL 53-3286 FAX 53-0638  
 自宅 〒880-0927 源藤町源藤863-23グリーンヒルズマンション504号  
 TEL 53-0893



氏名 遠藤一哉 (えんどう かずや)  
 生年月日 S36. 7. 9  
 委員会 副SAA  
 職業分類 生命保険  
 勤務先 日本生命保険(相) 支社長  
 〒880-0812 高千穂通2-5-32  
 TEL 24-7113 FAX 24-7803  
 自宅 〒880-0012 末広2-3-5 ロイヤル末広403  
 TEL 090-5935-0709



氏名 大江幸政 (おおえ ゆきまさ)  
 生年月日 S25. 10. 5  
 委員会 プログラム  
 職業分類 整形外科  
 勤務先 医療法人幸秀会 大江整形外科病院 理事長・院長  
 〒880-0022 大橋1-94-1  
 TEL 25-6300 FAX 24-5616  
 自宅 〒880-0022 大橋1-62-2  
 TEL 22-4869



氏名 大園英治 (おおその えいじ)  
 生年月日 S19. 11. 19  
 委員会 会員選考  
 職業分類 建築付帯工事  
 勤務先 オーゾノ建材(株) 代表取締役  
 〒880-0044 大字瓜生野4184-1  
 TEL 41-0001 FAX 41-1468  
 自宅 〒880-0032 霧島3-109-1  
 TEL 26-5815



氏名 岡 美智子 (おか みちこ)  
生年月日 S22. 1. 21  
委員会 出席  
職業分類 教育・芸術・宗教  
勤務先 アートリーフOKA 代表  
〒880-0878 大和町132-2  
TEL 29-6205 FAX 29-6205  
自宅 〒880-0878 大和町132-2  
TEL 29-6205 FAX 29-6205



氏名 岡崎 優 (おかざき まさる)  
生年月日 S26. 2. 17  
委員会 広報  
職業分類 食料品  
勤務先 (株)岡崎鶏卵 宮崎店 代表取締役  
〒880-0925 本郷北方2103  
TEL 51-3039 FAX 54-5141  
自宅 〒880-0926 月見ヶ丘2-42-18  
TEL 54-3466



氏名 小田原 義 征 (おだわら よしゆき)  
生年月日 S19. 4. 5  
委員会 職業奉仕  
職業分類 総合不動産業  
勤務先 常盤産業(株) 代表取締役  
〒880-0055 南花ヶ島町336-1  
TEL 23-7777 FAX 22-0702  
自宅 〒880-0035 下北方町常盤元1050-1  
TEL 24-4938



氏名 金丸 憲 史 (かねまる のりふみ)  
生年月日 S30. 6. 21  
委員会 職業奉仕  
職業分類 社会保険労務士  
勤務先 金丸労務管理事務所 所長  
〒880-0014 鶴島2丁目13番24号  
TEL 22-6300 FAX 22-6527  
自宅 〒880-0825 東大宮1丁目14番2号  
TEL 28-1732



氏名 金丸 禮 三 (かねまる れいぞう)  
生年月日 S22. 10. 24  
委員会 雑誌・IT  
職業分類 脳神経外科  
勤務先 金丸脳神経外科病院 理事長  
〒880-0041 池内町八幡田803番地  
TEL 39-8484 FAX 39-8016  
自宅 〒880-0041 池内町八幡田803番地  
TEL 29-2194





氏名 川崎 浩 聡 (かわさき ひろあき)  
 生年月日 S41. 2. 28  
 委員会 社会奉仕  
 職業分類 宿泊・レジャー  
 勤務先 フェニックス・シーガイア・リゾート  
 マーケティング本部 営業部長  
 〒880-8545 山崎町浜山  
 TEL 21-1131 FAX 21-1315  
 〒880-0853 中西町197-2  
 TEL 090-5289-4066



氏名 川野 良 博 (かわの よしひろ)  
 生年月日 S31. 9. 5  
 委員会 幹事  
 職業分類 酒類  
 勤務先 宮崎中央酒販(株) 代表取締役社長  
 〒880-0123 大字芳士240-1  
 TEL 62-5070 FAX 62-5071  
 〒880-0013 松橋2-6-33  
 TEL 22-3368



氏名 神崎 義 世 (かなぎき のりとし)  
 生年月日 S16. 11. 23  
 委員会 副会長  
 職業分類 建築工事  
 勤務先 神崎建設工業(株) 代表取締役社長  
 〒880-0832 稗原町63番地1  
 TEL 25-1233 FAX 25-1240  
 〒880-0023 和知川原2丁目98-3  
 TEL 27-8262



氏名 菊池 慎一郎 (きくち しんいちろう)  
 生年月日 S36. 2. 23  
 委員会 会員増強  
 職業分類 農業資材  
 勤務先 (資)菊池商店 代表社員  
 〒880-0001 橘通西4-3-29  
 TEL 24-2243 FAX 26-5658  
 〒880-0052 丸山2-95-1  
 TEL 32-5192 FAX 32-5192



氏名 喜島 健一郎 (きじま けんいちろう)  
 生年月日 S22. 4. 18  
 委員会 R財団  
 職業分類 薬剤師  
 勤務先 (株)プロフェッショナル ファーマシーズ 代表取締役  
 〒880-0805 橘通東4丁目6番18号  
 TEL 32-3277 FAX 26-0797  
 〒880-0907 淀川3-2-28  
 TEL 52-3654



氏名 木村元重(きむら もとしげ)  
生年月日 S46. 5. 27  
委員会 親睦  
職業分類 冠婚葬祭  
勤務先 おぶつだんのきむら 取締役専務  
〒880-0906 南町3-57-2  
TEL 50-4004 FAX 50-4040  
自宅 〒880-0906 南町3-57-2  
TEL 50-4004



氏名 黒木育子(くろき いくこ)  
生年月日 S19. 5. 11  
委員会 ローターアクト  
職業分類 不動産鑑定  
勤務先 (株)黒木総合鑑定 取締役  
〒880-0013 松橋1丁目5番27号KMビル6F  
TEL 27-3434 FAX 27-1534  
自宅 〒880-0035 下北方町平田903-16ダイアパレス5-1403  
TEL 28-4396



氏名 黒木寛(くろき ひろし)  
生年月日 S26. 3. 27  
委員会 社会奉仕  
職業分類 管工事  
勤務先 二葉設備工業(株) 代表取締役  
〒880-0021 清水1丁目13番16号  
TEL 28-5678 FAX 28-5679  
自宅 〒880-0021 清水1丁目13番16号  
TEL 32-2010 FAX 32-2010



氏名 小池光一(こいけ こういち)  
生年月日 S22. 11. 30  
委員会 会員増強  
職業分類 金融機関  
勤務先 (株)宮崎銀行 取締役頭取  
〒880-0805 橋通東4-3-5  
TEL 27-3131 FAX 28-9430  
自宅 〒880-0021 清水1-6-3 グランドパレス橋通り603号  
TEL 31-8839 FAX 31-8839



氏名 古賀保(こが たもつ)  
生年月日 S11. 3. 10  
委員会 プログラム  
職業分類 報道  
勤務先 (株)宮崎放送 常勤監査役  
〒880-8639 橋通西4-6-7  
TEL 25-3111 FAX 23-1969  
自宅 〒880-0951 大塚町樋ノ口1998-3  
TEL 51-5290



氏名 児玉 寛太郎 (こだま かんたろう)  
 生年月日 S28. 8. 12  
 委員会 プログラム  
 職業分類 建築土木資材  
 勤務先 大和物産(株) 代表取締役  
 〒885-0003 都城市高木町7030  
 TEL 0986-38-1145 FAX 0986-38-3980  
 自宅 〒885-0014 都城市祝吉2丁目1-5  
 TEL 0986-25-3753 FAX 0986-25-3753



氏名 小林 貞雄 (こばやし さだお)  
 生年月日 S7. 5. 28  
 委員会 R財団  
 職業分類 報道  
 勤務先  
 自宅 〒880-0875 曾師町139  
 TEL 26-4021



氏名 佐原 正晃 (さはら まさてる)  
 生年月日 S6. 4. 19  
 委員会 R財団  
 職業分類 レンタル業  
 勤務先 (有)ダスキン佐原 会長  
 〒880-0913 恒久1-3-30  
 TEL 52-4545 FAX 52-2264  
 自宅 〒880-0913 恒久1-3-3  
 TEL 51-3240



氏名 塩 月光 夫 (しおつき みつお)  
 生年月日 S19. 3. 20  
 委員会 職業奉仕  
 職業分類 ガス  
 勤務先 宮崎ガス(株) 常務取締役  
 〒880-8522 阿波岐原町野間311番地1  
 TEL 39-3911 FAX 39-4040  
 自宅 〒880-0053 神宮1丁目89  
 TEL 25-9983 FAX 25-9983



氏名 志多 克彦 (しだ かつひこ)  
 生年月日 S16. 3. 24  
 委員会 職業分類  
 職業分類 宿泊・レジャー  
 勤務先 (株)ユニオンコート 代表取締役社長  
 〒880-0805 橘通東3-1-11  
 TEL 26-6666 FAX 26-6111  
 自宅 〒880-0816 江平東1-7-29  
 TEL 26-1808





氏名 柴岡佳之(しばおか よしゆき)  
生年月日 S39. 6. 18  
委員会 親睦  
職業分類 金融機関  
勤務先 (株)福岡銀行宮崎支店 支店長  
〒880-0805 橋通東4-1-5  
TEL 22-4101 FAX 27-1547  
自宅 〒880-0034 矢の先町99 福岡銀行宮崎社宅301  
TEL 090-8226-9189



氏名 杉山晃浩(すぎやま あきひろ)  
生年月日 S42. 11. 6  
委員会 クラブ会報  
職業分類 社会保険労務士  
勤務先 社会保険労務士 行政書士 杉山晃浩事務所  
〒880-0211 佐土原町下田島20034  
TEL 36-1418 FAX 36-1419  
自宅 〒880-0211 佐土原町下田島20034  
TEL 73-5366



氏名 竹内三郎(たけうち さぶろう)  
生年月日 T10. 8. 9  
委員会 国際奉仕  
職業分類 外科  
勤務先 竹内病院 理事長  
〒880-0032 霧島2-260  
TEL 26-0123 FAX 26-8791  
自宅 〒880-0032 霧島2-138  
TEL 24-6550



氏名 武智永典(たけち ながのり)  
生年月日 S43. 6. 4  
委員会 クラブ会報  
職業分類 バスリメイク  
勤務先 ライフエンジニア(株) 代表取締役  
〒880-0006 千草町6番14号 404  
TEL 64-8920 FAX 64-8921  
自宅 〒880-0212 佐土原町下那珂4518-33  
TEL 30-1821 FAX 30-1821



氏名 田崎博俊(たざき ひろとし)  
生年月日 S24. 5. 13  
委員会 米山奨学  
職業分類 薬剤師  
勤務先 ヒロ薬局 薬剤師  
〒880-0006 千草町9番1号  
TEL 29-0621 FAX 28-9653  
自宅 〒880-0007 原町9番1号  
TEL 29-0616



氏名 田所 一夫 (たどころ かずお)  
 生年月日 S45. 11. 28  
 委員会 親睦  
 職業分類 コンピュータ  
 勤務先 (株)サンライズネットワークス 代表取締役社長  
 〒880-0901 東大淀2-3-34  
 TEL 63-4818 FAX 63-4819  
 自宅 〒880-0867 瀬頭1-1-6-502  
 TEL 23-9611



氏名 田辺 和弘 (たなべ かずひろ)  
 生年月日 S37. 8. 8  
 委員会 親睦  
 職業分類 損害保険  
 勤務先 三井住友海上火災保険(株) 宮崎支店長  
 〒880-0818 錦本町1-2  
 TEL 24-3300 FAX 31-1780  
 自宅



氏名 田畑 利春 (たばた としはる)  
 生年月日 S17. 11. 26  
 委員会 親睦  
 職業分類 清涼飲料  
 勤務先 宮崎ヤクルト販売(株) 取締役社長  
 〒880-0851 港東1丁目7-3  
 TEL 27-8960 FAX 27-8210  
 自宅 〒880-0813 丸島町4-17 中村消防ビル501



氏名 土屋 広明 (つちや ひろあき)  
 生年月日 S38. 11. 26  
 委員会 クラブ会報  
 職業分類 医療・福祉  
 勤務先 (株)ケイメイ 代表取締役  
 〒880-0021 清水3-6-10 MMKビル3F  
 TEL 28-1552 FAX 020-4668-6190  
 自宅 〒880-2112 小松1105-47  
 TEL 47-7011



氏名 外山 三博 (とやま みつひろ)  
 生年月日 S14. 11. 6  
 委員会 会員選考  
 職業分類 酒類  
 勤務先 トヤマ産業(株) 代表取締役  
 〒880-0035 下北方町平の下5200-2  
 TEL 27-0124 FAX 27-0384  
 自宅 〒880-0124 大字新名爪1288  
 TEL 39-2292



氏名 長崎 秀峰 (ながさき しゅうほう)  
生年月日 S50. 2. 2  
委員会 出席  
職業分類 印刷・出版・広告  
勤務先 (株)長崎印刷 常務取締役  
〒880-0031 船塚1-23  
TEL 25-8262 FAX 25-8506  
自宅 〒889-4412 西諸県郡高原町大字西麓1015-1  
TEL 0984-42-3632



氏名 西岡 昌志 (にしおか まさし)  
生年月日 S30. 11. 23  
委員会 SAA  
職業分類 食料品  
勤務先 (株)西岡商店 代表取締役  
〒880-0851 港東1丁目7番4  
TEL 29-8100 FAX 26-5111  
自宅 〒880-0841 吉村町別府原甲1671-17  
TEL 25-3205



氏名 濱 砂 猛 敏 (はますな たけとし)  
生年月日 S4. 12. 20  
委員会 R情報  
職業分類 ガス  
勤務先 宮崎ガス(株) 相談役  
〒880-8522 阿波岐原町野間311-1  
TEL 39-3911 FAX 39-4040  
自宅 〒880-0912 大字赤江545-29  
TEL 53-7121



氏名 濱田 諭 (はまだ さとし)  
生年月日 S48. 3. 28  
委員会 親睦  
職業分類 弁護士  
勤務先 濱田諭法律事務所  
〒880-0803 旭1丁目6番29号  
TEL 23-0630 FAX 23-0631  
自宅 〒880-0945 福島町寺山3069番地2 アルテマイスター福島702号  
TEL 52-7006



氏名 林 務 (はやし つとむ)  
生年月日 S22. 10. 11  
委員会 国際奉仕  
職業分類 建築付帯工事  
勤務先 林産業(有) 代表取締役  
〒880-0052 丸山2-291-1  
TEL 24-6523 FAX 29-1119  
自宅 〒880-0052 丸山2-291-2  
TEL 26-1705





氏名 比江島 昌 信 (ひえじま まさのぶ)  
 生年月日 S23. 5. 17  
 委員会 会計  
 職業分類 金融機関  
 勤務先 (株)宮崎太陽銀行 常務取締役  
 〒880-8606 広島2-1-31  
 TEL 24-2111 FAX 60-7061  
 自 宅 〒880-0926 月見ヶ丘5-39-5  
 TEL 52-6440 FAX 52-6440



氏名 日 高 照 雄 (ひだか てるお)  
 生年月日 S7. 1. 30  
 委員会 米山奨学  
 職業分類 時計・貴金属・陶器  
 勤務先 (資)日高時計宝飾店 代表社員  
 〒880-0806 広島通1-4-9  
 TEL 24-4757 FAX 24-6881  
 自 宅 〒880-0033 神宮西1-38  
 TEL 24-4758



氏名 日 高 久 夫 (ひだか ひさお)  
 生年月日 S26. 4. 5  
 委員会 ローターアクト  
 職業分類 菓子  
 勤務先 お菓子の日高 ((有)日高信義商店) 代表取締役  
 〒880-0001 橋通西2-7-25  
 TEL 25-5300 FAX 25-5302  
 自 宅 〒880-0004 元宮町8-40-1



氏名 日 高 均 (ひだか ひとし)  
 生年月日 S29. 4. 3  
 委員会 会長エレクト  
 職業分類 電気・通信  
 勤務先 (株)白陽 代表取締役社長  
 〒880-0812 高千穂通1丁目3番26号  
 TEL 24-2291 FAX 24-9344  
 自 宅 〒880-0812 高千穂通1丁目3番26号 白陽ビル501号  
 TEL 22-0750



氏名 藤 沢 直 文 (ふじさわ なおふみ)  
 生年月日 S39. 1. 16  
 委員会 クラブ会報  
 職業分類 生命保険  
 勤務先 住友生命保険相互会社 宮崎支社 支社長  
 〒880-8508 高千穂通1-6-35 住友生命ビル4 F  
 TEL 26-1613 FAX 29-6079  
 自 宅 〒880-0027 西池町12-66 J.feel西池802  
 TEL 090-7760-1785



氏名 藤本 廣年 (ふじもと ひろとし)  
生年月日 S24. 8. 4  
委員会 雑誌・IT  
職業分類 米穀  
勤務先 (株)フジモト 相談役  
〒880-0032 霧島4-138  
TEL 20-8111 FAX 24-6551  
自宅 〒880-0033 神宮西1-59-3 サーパス神宮式番館318号  
TEL 31-0170 FAX 31-0170



氏名 船藏 尚子 (ふなくら ひさこ)  
生年月日 S4. 12. 12  
委員会 会員選考  
職業分類 宿泊・レジャー  
勤務先 青島水光苑ホテル 代表取締役社長  
〒889-2161 加江田4664  
TEL 65-1234 FAX 65-1021  
自宅 〒889-2161 加江田4664  
TEL 65-1234



氏名 BRADLEY E YAXLEY (ブラッドリィ E ヤックスリィ)  
生年月日 S46. 5. 14  
委員会 社会奉仕  
職業分類 教育・芸術・宗教  
勤務先 ジョーイ(有) 代表取締役  
〒880-0916 大字恒久1963-4  
TEL 59-1565 FAX 53-0465  
自宅 〒880-0057 桜町19-18  
TEL 27-5267 FAX 27-5267



氏名 MICHAEL INDIGO (マイケル インディゴ)  
生年月日 S44. 7. 1  
委員会 新世代  
職業分類 プライダル業  
勤務先 ピー・アイ(株) 代表取締役  
〒880-0872 永楽町212-1  
TEL 62-0031 FAX 62-0032  
自宅 〒880-0826 波島2丁目19-11  
TEL 29-2021



氏名 前園 善彦 (まえぞの よしひこ)  
生年月日 S14. 1. 13  
委員会 米山奨学  
職業分類 清涼飲料  
勤務先 岩下産業(株) 代表取締役社長  
〒880-0001 橋通西3-9-11  
TEL 24-1201 FAX 27-6052  
自宅 〒880-0001 橋通西3-9-11  
TEL 24-1201



氏名 前畑 智之 (まえはた ともゆき)  
 生年月日 S28. 9. 23  
 委員会 副幹事  
 職業分類 建築付帯工事  
 勤務先 宮崎ユニット工業(株) 代表取締役  
 〒880-0824 大島町萩崎537番地48  
 TEL 27-3220 FAX 27-3162  
 自宅 〒880-0824 大島町笹原1971番地  
 TEL 29-5559



氏名 増田 秀文 (ますだ ひでふみ)  
 生年月日 S26. 4. 2  
 委員会 プログラム  
 職業分類 総合建設  
 勤務先 (株)増田工務店 代表取締役社長  
 〒880-0055 南花ヶ島町185  
 TEL 28-3636 FAX 29-3256  
 自宅 〒880-0053 神宮1-128-2  
 TEL 29-9653



氏名 松田 真義 (まつだ まさよし)  
 生年月日 S42. 11. 17  
 委員会 会員増強  
 職業分類 建築付帯工事  
 勤務先 平和仮説(株) 代表取締役  
 〒880-0835 阿波岐原産母130  
 TEL 37-1717 FAX 37-1777  
 自宅 〒880-0815 江平町1-2-1  
 TEL 22-1717



氏名 松本 純明 (まつもと よしあき)  
 生年月日 S35. 8. 22  
 委員会 新世代  
 職業分類 総合建設  
 勤務先 松本建設(株) 代表取締役社長  
 〒880-0021 清水1丁目10-33  
 TEL 25-3208 FAX 25-3240  
 自宅 〒880-0021 清水1-10-33  
 TEL 20-4184 FAX 20-4184



氏名 峯元 良久 (みねもと よしひさ)  
 生年月日 S28. 3. 7  
 委員会 親睦  
 職業分類 警備保障  
 勤務先 宮崎総合警備(株) 常務取締役  
 〒880-0943 生目台西3-4-2  
 TEL 50-9191 FAX 50-9720  
 自宅 〒880-0951 大塚町京園3199-1 トダカビル603  
 TEL 54-0565





氏名 宮本 学 (みやもと まなぶ)  
生年月日 S43. 1. 16  
委員会 親睦  
職業分類 ガス  
勤務先 (有)宮崎マルキプロパン 代表取締役  
〒889-2151 大字熊野2707  
TEL 56-6688 FAX 56-5558  
自宅 〒889-2151 大字熊野2707 宮崎マルキ社宅201号  
TEL 56-5977



氏名 森重 勝雄 (もりしげ かつお)  
生年月日 S24. 4. 7  
委員会 出席  
職業分類 建築土木資材  
勤務先 もりしげ塗料(株) 代表取締役  
〒880-0835 阿波岐原町前浜4276-447  
TEL 24-8653 FAX 26-3853  
自宅 〒880-0835 阿波岐原町前浜4276-446  
TEL 24-8653 FAX 26-3853



氏名 保井 幸夫 (やすい ゆきお)  
生年月日 S27. 9. 26  
委員会 親睦  
職業分類 建築工事  
勤務先 (株)東洋ホーム 代表取締役  
〒880-0853 中西町165-1  
TEL 27-3615 FAX 29-5456  
自宅 〒880-0121 大字島之内253-1  
TEL 23-0494



氏名 山口 賢一郎 (やまぐち けんいちろう)  
生年月日 S22. 1. 15  
委員会 R情報  
職業分類 水産加工  
勤務先 山口商店 代表社員  
〒880-0001 橋通西2丁目2番10号  
TEL 27-2010 FAX 29-6976  
自宅 〒880-0001 橋通西2-2-10  
TEL 27-2011



氏名 山口 平二 (やまぐち へいじ)  
生年月日 S22. 3. 25  
委員会 社会奉仕  
職業分類 宿泊・レジャー  
勤務先 ホテルメリージュ 取締役 調理部総調理長  
〒880-0805 橋通東3-1-11  
TEL 26-6666 FAX 26-6111  
自宅 〒889-1605 宮崎郡清武町加納乙351-9  
TEL 85-4733



氏名 吉田 啓之介 (よしだ けいのすけ)  
 生年月日 S22. 11. 18  
 委員会 親睦  
 職業分類 報道  
 勤務先 (株)テレビ宮崎 専務取締役  
 〒880-0024 祇園2-78  
 TEL 31-5222 FAX 31-5720  
 自宅 〒880-2112 小松2515-1  
 TEL 47-1236

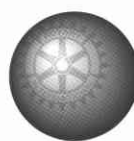


氏名 吉田 信一郎 (よしだ しんいちろう)  
 生年月日 S26. 9. 23  
 委員会 親睦  
 職業分類 農業資材  
 勤務先 (株)吉田喜五郎商店 代表取締役  
 〒880-0814 江平中町7-2  
 TEL 24-1241 FAX 22-3383  
 自宅 〒880-0815 江平町1丁目2-9  
 TEL 22-7380

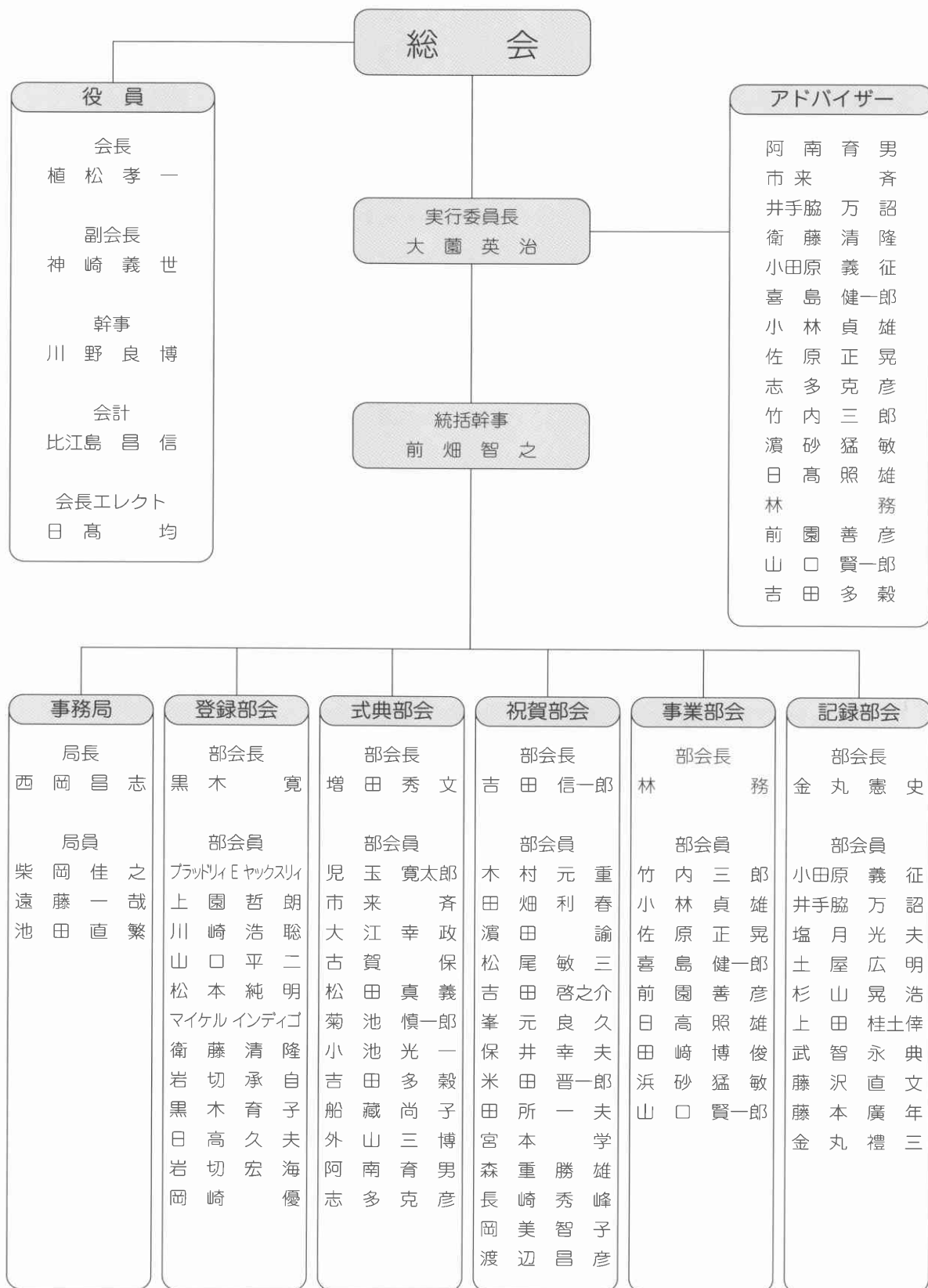


氏名 吉田 多 毅 (よしだ たこく)  
 生年月日 S12. 10. 24  
 委員会 会員増強  
 職業分類 土木設計  
 勤務先 建設コンサルタント 九州工営(株) 代表取締役会長  
 〒880-0015 大工2-117  
 TEL 28-1122 FAX 28-1105  
 自宅 〒880-0955 桜ヶ丘町30-19  
 TEL 47-6323

氏名 梅田 淳 (うめだ じゅん)  
 生年月日 S43. 8. 7  
 委員会 親睦  
 職業分類 損害保険  
 勤務先 富士火災海上保険(株) 宮崎支店長  
 〒880-0001 橋通西5-1-24 富士火災宮崎ビル5F  
 TEL 24-3412 FAX 28-0892  
 自宅



## 創立50周年記念事業 実行委員会組織図







## 委員会経験一覧表

(平成22年3月31日)

( [ ] : 役員, 委員長 (エレクト・会長エレクト, クラブ・クラブ奉仕, 副幹・副幹事, 副計・副会計)  
 (平成10年度より青少年→新世代, 平成13・14年度広雑・広報・雑誌・インターネット)  
 (平成15年度・16年度雑IN・雑誌・インターネット)

氏名	H21	H20	H19	H18	H17	H16	H15	H14	H13	H12	H11	H10
阿南育男	分類	国際	会報	職業	RA	国際	米山	基金	選考	増強	国際	基金
池田直繁	副SA	会報	出席									
市来 斉	プロ	会計	分類	職分	新世	選考	R情	R情	R情	職業	選考	R財
井手脇万詔	職業	職奉	選考	会長	エレクト	副会	新世	幹事	職業	新世	新世	会報
岩切承自	RA	SAA	副幹	プロ	国際	プロ	幹事	プロ	出席	副幹	雑誌	社会
岩切宏海	広報	増強	新世	社会	雑誌	新世	国際	国際	会報	会報	社会	RA
上園哲朗	社会	親睦	会報	出席	親睦	親睦	新世	職業	親睦	RA	RA	RA
上田桂土倅	会報	親睦	親睦									
植松孝一	会長	エレクト	副会	増強	親睦	プロ	プロ	会報	副幹	親睦	親睦	幹事
衛藤清隆	新世	会長	エレクト	副会	増強	副幹	SAA	親睦	出席	---	増強	広報
大江幸政	プロ	R財	親睦	RA	職業	雑IN	米山	R財	会報	雑誌	R情	新世
大園英治	選考	国際	分類	職業	R情	R情	R情	会長	IL外	副会	増強	R財
岡 美智子	出席	会報	職業	新世	会報							
岡崎 優	広報	幹事	プロ	SAA	RA	出席	会報	プロ				
小田原義征	職業	増強	米山	R財	R財	会長	エレクト	副会	世界	出席	職業	新世
金丸憲史	職業	プロ	出席	会報	R財	広報	職業	親睦	IA	IA	社会	会報
金丸禮三	雑・IT	RA	社会	出席	会報	RA	プロ					
川崎浩聡	社会	新世	会報	社会								
川野良博	幹事	親睦	R情	RA	米山	職業	増強	新世	新世	プロ	R財	副幹
神崎義世	副会	米山	R財	出席	新世	社会	出席	国際	広雑	R財	社会	出席
菊池慎一郎	増強	出席	親睦									
喜島健一郎	R財団	社会	国際	R情	R情	基金	会長	エレクト	副会	国際	IA	IA
木村元重	親睦	副SA	社会	親睦	社会							
黒木 寛	社会	プロ	親睦	会報	新世	出席	会報	IA	SAA	副SA	出席	クラブ
黒木育子	RA	出席	会報	プロ	出席	会報	親睦	出席	社会	会報		
小池 光一	増強	プロ	国際									
古賀 保	プロ	広報	広報	副計	広報	会計	会計	世界	出席	広報	会報	広報
小林貞雄	R財	米山	米山	雑IN	社会	広報	広報	選考	増強	国際	会長	エレクト
児玉寛太郎	プロ	副SA	R財	出席	会報	新世	新世					
佐原正晃	R財	職分	R情	分類	分類	分類	R財	国際	基金	選考	選考	R財
塩月光夫	職業	親睦	RA	会報								
志多克彦	分類	増強	R財	米山	プロ	基金	社会	増強	RA	選考	基金	親睦
竹内三郎	国際	R財	RA	国際	選考	基金	選考	R情	R情	R情	世界	世界

氏名	H21	H20	H19	H18	H17	H16	H15	H14	H13	H12	H11	H10
武智永典	会報	社会	新世									
田崎博俊	米山	社会	雑・IT	雑IN	R情	雑IN	職業・雑IN	広雑	広雑	国際	広報	雑誌
田畑利春	親睦	広報	新世	副SA	出席	親睦	会報	プロ				
土屋広明	会報	RA	増強	増強								
外山三博	選考	国際	職業	国際	新世	国際	IA	国際	世界	社会	R財	国際
長崎秀峰	出席	会報	出席	親睦	社会	会報						
西岡昌志	SAA	職奉	親睦	幹事	副SA	職業	プロ	会報	RA	RA	副幹	SAA
濱砂猛敏	R情	職分	副SA	選考	会計	世界	世界	増強	R情	選考	職業	R情
林務	国際	プロ	選考	R情	会長	エレクト	副会	広雑	国際	世界	世界	プロ
比江島昌信	会計	副会	会計	出席								
日高照雄	米山	選考	米山	米山	米山	米山	米山	選考	R財	国際	国際	世界
日高久夫	RA	親睦	RA	プロ	幹事	プロ	RA	社会	プロ	雑誌	会報	RA
日高均	エレクト	副会	職業	RA	副幹	増強	副幹・雑IN	出席	親睦	副計	幹事	親睦
船藏尚子	選考	職奉	出席	職業	新世							
藤本廣年	雑・IT	新世	親睦	会報	プロ	親睦						
B.ヤックスリィ	社会	新世	国際	国際	国際							
M.インディゴ	新世	雑・IT	社会	国際	国際	R財	出席	SAA	社会	世界	プロ	親睦
前園善彦	米山	選考	副会	プロ	親睦	R情	R情報	R情	会長	エレクト	副会	増強
前田暢俊	国際	米山	プロ	R財	職業	分類	選考	分類	分類	分類	国際	増強
前畑智之	副幹	R財	幹事	親睦	SAA	新世	プロ	新世	職業	親睦	親睦	職業
増田秀文	プロ	副幹	SAA	社会	プロ	会報	社会	職業	プロ	SAA	出席	社会
松尾敏三	親睦	社会	社会									
松田真義	増強	会報	出席									
松本純明	新世	出席	新世									
森重勝雄	出席	新世	親睦	新世	職業	幹事	親睦	会報	出席	分類	職業	増強
山口賢一郎	R情	選考	会長	エレクト	副会	RA	増強	増強	プロ	社会	親睦	職業
山口平二	社会	社会	出席	新世	社会	出席	親睦					
吉田信一郎	親睦	親睦	社会	増強	親睦	親睦	IA	IA	幹事	親睦	親睦	社会
吉田多毅	増強	R情	増強	選考	広報	プロ	広報	増強	選考	基金	基金	会長
峯元良久	親睦											
保井幸夫	親睦											
米田晋一郎	親睦											
宮本学	親睦											
田所一夫	親睦											
柴岡佳之	親睦											
遠藤一哉	SAA											
濱田諭	親睦	出席										
藤沢直文	会報	親睦										
杉山晃浩	会報	R情										
渡辺昌彦	出席	親睦										
吉田啓之介	親睦											

## 編集後記

この記念誌にはクラブの50年に亘る歴史が凝縮されています。残念ながら現在チャーターメンバーこそ在席してはおりませんが、この50年をともに歩んでこられた会員の皆様には、クラブの活動の変遷を振り返っていただけるよう、また、新たに会員となられた皆様には、先人のご尽力により築きあげてこられた歴代会長年度ごとのクラブの事業を是非ご一読いただき、今後の宮崎西ロータリークラブの活性化にお力を貸していただけるよう、部会員一同思いを込めて編集作業に取り組んで参りました。

この編纂にあたりご指導をいただいた植松会長、大園実行委員長、ともに汗を流した小田原、藤本、土屋各副部長をはじめ部会のみなさん、ご協力を賜りました林会員、長崎会員そして事務局の奥野さんにこの場をお借りしてお礼を申し上げます。

最後に、60周年に向けてのこれからの10年間は、引き続き輝かしい「親睦の西クラブ」の歴史を刻むことができますよう祈念申し上げます。

創立50周年事業実行委員会記録部会

部会長 金丸 憲史

## 創立50周年記念誌

---

平成22年4月10日発行

編集者 宮崎西ロータリークラブ記録部会

発行者 宮崎西ロータリークラブ

宮崎市宮田町10番25号 宮田町ビル内

印刷 株式会社 長崎印刷

---